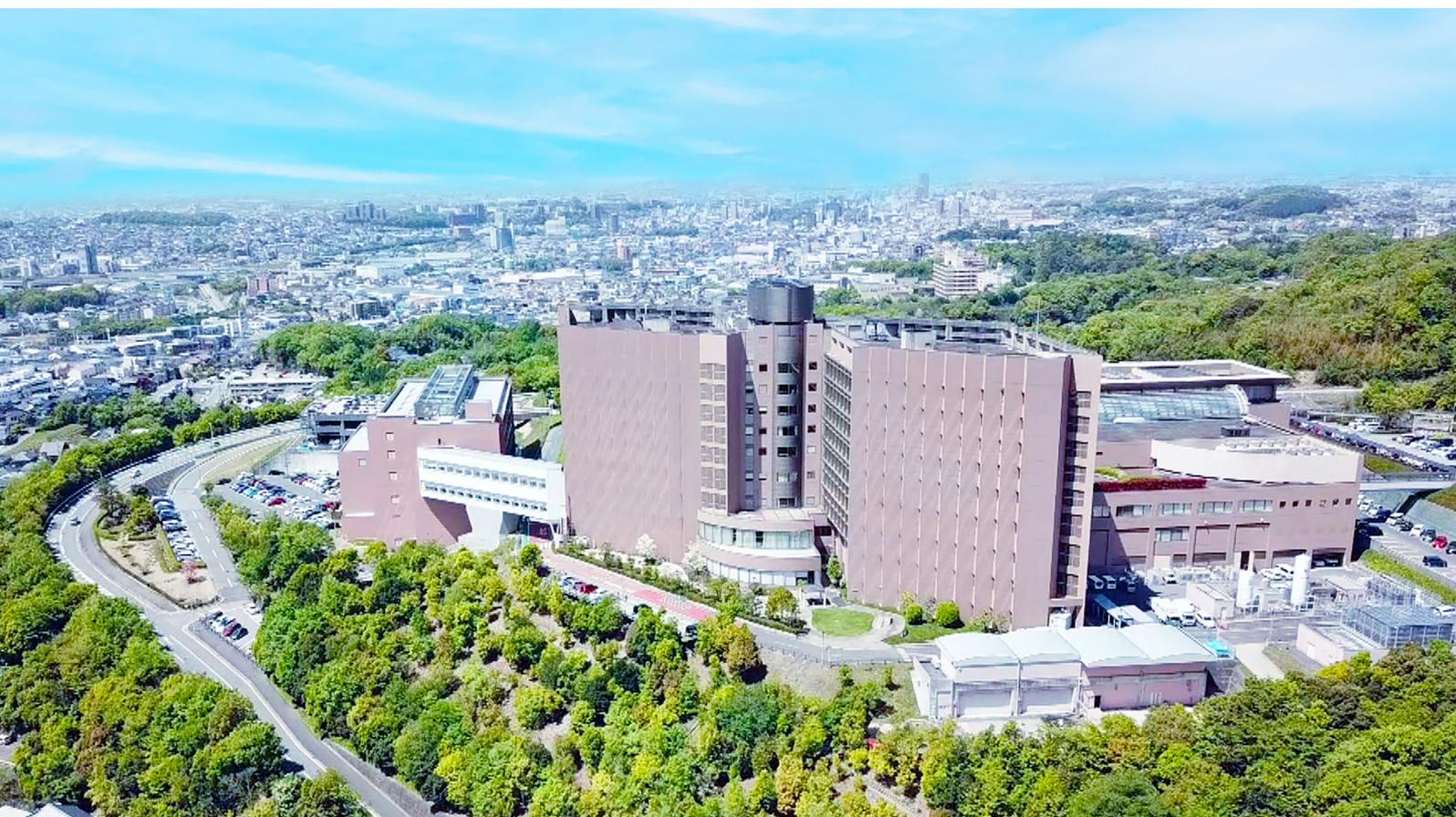


令和3年度

岡崎市民病院年報

第36号



岡崎市民病院

Okazaki City Hospital

目 次

1	第36号刊行によせて	1
2	岡崎市民病院の沿革	3
3	岡崎市民病院の概要	9
4	岡崎市民病院の基本方針	17
5	岡崎市病院事業会計決算書	25
6	退院患者統計	57
7	臨床指標	71
8	その他統計	79
9	寄稿文	97

巻 頭 言

第36号刊行によせて

院 長 小林 靖



平素から岡崎市民病院に対しましてご支援、ご協力を賜りましてありがとうございます。令和3年度の岡崎市民病院年報をお届けさせていただきます。

わが国は令和3年度も前年度に引き続き COVID-19 パンデミックに翻弄された1年でした。4月から6月までの「第4波」、7月から9月の「第5波」、年明けからの「第6波」と3つの感染ピークがありました。特にデルタ株による「第5波」では全国の1日の新規感染者数が最大2.5万人を超え、重症者数が一時2000人以上となり、開催時期が重なった東京五輪、パラリンピックはいずれも原則無観客で行われるなど社会にも暗い影を落としました。また、オミクロン株による「第6波」では1日の新規感染者数が最大10万人を超えることがありました。

当院では令和3年度から COVID-19 患者の受け入れを強化し、最大42床の COVID-19 受け入れ病床を稼働させ、重症 COVID-19 患者に対する ECMO 施行や COVID-19 妊婦の出産などに積極的に応えました。一方、院内クラスターの発生やスタッフの COVID-19 感染・濃厚接触による出勤停止などで診療の継続は綱渡りの状況でした。しかしながら、全スタッフが一丸となり対処し、COVID-19 診療に加え、COVID-19 以外の通常診療も継続できたことが何よりの誇りです。

病院の診療機能としては4月に緩和ケア病棟が開設し、がん診療機能が一層充実し、また管理機能としては同じく4月に経営企画室が設置され、経営強化に本格的に取り組めるようになりました。これらは今後の病院の発展の礎となると思います。

「With コロナ」の時代がまだしばらく続くと思われませんが、これからも当院は当地域の中核病院として地域医療の充実に貢献してまいります。そして、地域から信頼され選ばれるエクセレント・ホスピタルになれるように努めてまいりますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

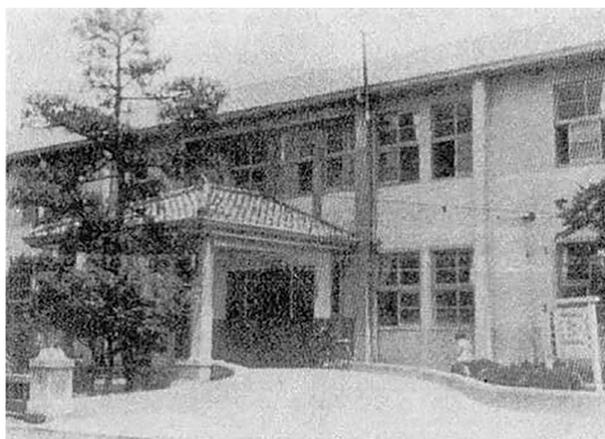
全てのスタッフに感謝と敬意をこめて。

令和4年9月吉日

2 岡崎市民病院の沿革

岡崎市民病院の沿革

- 明治11(1878)年5月12日 「愛知県公立病院岡崎支病院」 亀井町興蓮寺に開設、初代院長 南部千里
12(1879)年2月 「愛知県公立岡崎病院」と改称
12(1879)年8月 「愛知県公立病院岡崎支病院」にもどる
13(1880)年10月3日 康生町（現岡崎公園地内）に新築移転
15(1882)年4月 第2代院長 塩谷退蔵
27(1894)年 第3代院長 久野良三
33(1900)年 第4代院長 福島守雄
36(1903)年12月 「県立愛知病院岡崎支病院」の愛知県訓令
40(1907)年4月1日 「県立岡崎病院」と改称
45(1912)年 第5代院長 河村健吾
大正14(1925)年2月 「県立岡崎病院付属看護婦養成所」を併設
昭和20(1945)年7月20日 戦災により病院全焼 直ちに臨時措置として岡崎公園巽閣にて診療を開始
21(1946)年2月15日 日清紡績株式会社戸崎工場診療所（戸崎町）を借り受けて診療再開
4科（内小、外、産婦人、耳鼻）職員数30名 病床数21床
21(1946)年3月31日 「県立岡崎病院」廃止
21(1946)年4月1日 「日本医療団岡崎病院」と改称、院長 玉木伍郎
22(1947)年11月1日 日本医療団解散
23(1948)年7月1日 岡崎市へ譲渡移管され、「市立岡崎病院」となる。 初代院長玉木伍郎
24(1949)年5月 若宮町120番地（現2町目2番地）に新築工事着工
24(1949)年8月20日 第2代院長 中西正雄
25(1950)年2月6日 開院10科（内、小児、外、整外、皮膚泌尿、産婦人、耳鼻咽喉、眼、歯、理診）
123床 職員140名
26(1951)年4月 「市立岡崎病院附属乙種看護婦養成所」指定措置
27(1952)年7月1日 結核病棟（57床）完工 病床数180床
28(1953)年11月 看護婦養成所を「市立岡崎病院付属准看護婦学校」と改称
30(1955)年10月30日 220床に増床
33(1958)年5月 看護婦寄宿舎（鉄筋2階建、中町）新築
35(1960)年5月 病棟（東部分、鉄筋6階建、270床、第1期工事）完工
35(1960)年6月1日 第3代院長 坂堂兵庫
36(1961)年7月27日 失火により本館及び診療棟の大半焼失
37(1962)年7月 病棟・手術室・中材・ボイラー（西部分、鉄筋6階建 192床第2期工事）完工
38(1963)年6月30日 診療棟（鉄筋2階建、第3期工事）完工 合計462床（一般407 結核55）
43(1968)年3月1日 第4代院長 巴一作
44(1969)年9月1日 「市立岡崎高等看護学院」開設（明大寺町）



（昭和25年開院当時の病院）

46(1971)年3月15日	診療棟3階増築完工 市立岡崎高等看護学院を院内に移転
46(1971)年11月1日	結核病棟を一般病床に変更
51(1976)年3月25日	病棟冷暖房設備工事完工
52(1977)年10月20日	リハビリ・検査・病棟完工
53(1978)年3月31日	「附属准看護婦学院」を廃止
53(1978)年4月1日	市立岡崎高等看護学院を「岡崎市立看護専門学校」と改称
54(1979)年2月28日	放射線棟完工 全身用CT装置設置
54(1979)年9月1日	第5代院長 鳥居章
54(1979)年10月25日	看護婦寄宿舎(鉄筋3階建、欠町)完工
54(1979)年11月15日	管理棟(鉄筋6階建)完工
55(1980)年3月25日	立体駐車場(鉄筋造4階建、267台収容)完工
55(1980)年4月1日	第6代院長 相馬駿量
56(1981)年4月1日	新生児集中治療室(NICU16床)開設 救命救急センター開設
57(1982)年1月30日	救命救急センター棟(鉄筋4階建、病棟[ICU 8床、CCU 2床、HCU 20床]、手術部、救急外来、等)完工 合計492床
57(1982)年3月5日	救命救急センター棟で業務開始
58(1983)年1月1日	一般病床 516床
58(1983)年3月	心臓血管連続撮影装置設置
60(1985)年4月1日	第7代院長 小田博
61(1986)年3月25日	放射線棟(鉄筋2階建)増築完工
62(1987)年10月17日	管理棟(鉄筋4階建)新築工事着工
63(1988)年6月1日	看護基準特3類(2階病棟77床)承認
63(1988)年10月31日	管理棟(鉄筋4階建)新築工事完工
63(1988)年11月	磁気共鳴画像診断装置設置
平成元(1989)年3月25日	診療棟3階・北病棟2階・3階改修工事着工
元(1989)年4月1日	収容定員数(病床数)544床に変更許可
元(1989)年4月1日	臨床研修病院の指定
元(1989)年12月9日	診療棟3階・北病棟2階・3階改修工事完工
2(1990)年4月1日	形成外科・心臓血管外科の新設(内科始め20科)
2(1990)年8月20日	市立岡崎病院移転建設基本構想
2(1990)年11月	体外衝撃波結石破碎装置設置
3(1991)年9月20日	市立岡崎病院移転建設基本計画
3(1991)年10月1日	看護基準特3類(南2階・北2階・南3階・南4階・センター病棟)計279床 承認
5(1993)年2月	救命救急センター総合監視装置更新
5(1993)年3月	市立岡崎病院移転建設用地取得
5(1993)年5月20日	市立岡崎病院移転建設造成、建築基本設計
6(1994)年1月10日	人工透析室設置 2月14日施設使用許可
6(1994)年3月	心臓血管連続撮影装置増設
6(1994)年4月1日	第8代院長 杉浦満男
6(1994)年8月31日	市立岡崎病院移転建設用地造成実施設計
6(1994)年10月1日	新看護体制へ移行 2.5:1 看護 10:1 看護補助
7(1995)年2月2日	市立岡崎病院移転建設用地造成工事着工
7(1995)年10月19日	市立岡崎病院移転建築工事着工
8(1996)年1月31日	市立岡崎病院移転建設工事起工式
8(1996)年10月25日	市立岡崎病院移転建設用地造成工事完工
8(1996)年11月26日	災害拠点病院(地域災害医療センター)の指定
9(1997)年7月8日	市立岡崎病院移転建設工事 (医療センター棟)着工



(市立岡崎病院)

10(1998)年5月28日 新看護体制へ 2:1 看護
 10(1998)年7月30日 市立岡崎病院移転建築工事(検査棟)完工
 市立岡崎病院移転建築工事(診療棟)完工
 市立岡崎病院移転建築工事(医療センター棟)完工
 10(1998)年9月10日 市立岡崎病院移転建築工事(病棟)完工
 10(1998)年11月19日 岡崎市民病院完成式
 10(1998)年12月25日 病院等の施設使用許可
 10(1998)年12月28日 岡崎市民病院移転開院
 呼吸器科・呼吸器外科・小児外科の新設(内科始め23科)
 650床に増床
 周産期センター開設
 高圧酸素治療装置設置
 11(1999)年3月1日 新看護体制へ 2.5:1 看護
 11(1999)年4月1日 第9代院長 石井正大
 11(1999)年10月15日 中町地内寄宿舎・公舎解体工事完工
 11(1999)年12月28日 旧市立岡崎病院解体整備工事着工
 12(2000)年3月15日 岡崎市民病院駐車場整備設計
 12(2000)年5月25日 岡崎市民病院駐車場整備工事着工
 12(2000)年6月1日 新看護体制へ 2:1 看護
 12(2000)年12月8日 旧市立岡崎病院解体整備工事完工
 12(2000)年12月20日 岡崎市民病院駐車場整備工事完工
 12(2000)年12月26日 岡崎市民病院第5駐車場供用開始
 13(2001)年8月31日 屋外便所整備工事完工
 14(2002)年4月1日 医療安全管理室を設置
 14(2002)年5月31日 病院建物内禁煙実施
 14(2002)年7月4日 ISO14001第1段階本審査(7月4日～5日)
 14(2002)年8月19日 ISO14001第2段階本審査(8月19日～21日)
 14(2002)年9月20日 ISO14001認証取得
 14(2002)年11月1日 院外処方の本格的実施
 15(2003)年1月17日 リハビリ利用者駐車場完工
 15(2003)年2月26日 病院機能評価訪問審査(2月26日～28日)
 15(2003)年6月16日 病院機能評価認定証発行を受ける
 15(2003)年8月1日 ヘリポート供用開始
 16(2004)年5月17日 包括外部監査受審
 (5月17日～17年1月31日)
 16(2004)年10月1日 携帯電話の院内での使用を一部許可
 16(2004)年10月17日 乳房X線撮影装置更新
 17(2005)年4月1日 第10代院長 平林憲之
 17(2005)年5月20日 ヘリポート・第5駐車場拡張工事完工
 17(2005)年11月21日 病院機能評価付加機能(救急医療機能)認定証発行を受ける
 18(2006)年1月1日 統合情報システム稼動
 18(2006)年4月1日 新看護体制へ 10:1 看護
 18(2006)年4月1日 高規格救急自動車運用開始
 18(2006)年12月12日 64列マルチスライスCT装置更新
 19(2007)年5月31日 敷地内禁煙実施
 20(2008)年5月20日 病院機能評価訪問審査
 (5月20日～22日)
 20(2008)年9月16日 外来再編実施
 20(2008)年9月29日 病院機能評価Ver.5の認定証発行を
 受ける



- 21(2009)年4月1日 第11代院長 木村次郎
- 21(2009)年4月1日 DPC対象病院となる
- 21(2009)年9月16日 磁気共鳴断層撮影装置更新
- 22(2010)年6月1日 小児入院医療管理料2(4階北病棟)
- 22(2010)年6月25日 64列マルチスライスCT装置更新
- 23(2011)年5月18日 岡崎市民病院駐車場造成工事着工
- 23(2011)年6月1日 新看護体制へ 7:1 看護
- 24(2012)年1月17日 放射線棟建設工事着工
- 24(2012)年3月28日 岡崎市民病院駐車場造成工事完工
- 24(2012)年6月8日 ハイブリッド手術室改修工事着工
- 24(2012)年11月12日 病院機能評価訪問審査(11月12日~14日)
- 24(2012)年12月26日 ハイブリッド手術室改修工事完工
- 25(2013)年1月1日 統合情報システム更新
- 25(2013)年4月5日 病院機能評価Ver.6の認定証発行を受ける
- 25(2013)年9月9日 西棟建設工事完工
700床に増床
外来治療センター設置
- 25(2013)年10月1日 西棟稼働開始
- 26(2014)年2月10日 放射線治療開始
- 27(2015)年9月1日 救命救急センター棟稼働開始経過観察用病床15床設置
715床に増床
- 28(2016)年4月1日 愛知県がん診療拠点病院指定
- 28(2016)年4月1日 認知症疾患医療センター運営開始
- 28(2016)年4月25日 内視鏡センター、病理診断科移設
- 28(2016)年8月1日 エントランスホール天井耐震工事着工
- 29(2017)年4月3日 循環器センター稼働開始
- 29(2017)年11月9日 病院機能評価訪問審査(11月9日~10日)
- 30(2018)年1月31日 エントランスホール天井耐震工事完工
- 30(2018)年4月1日 第12代院長 早川文雄
- 30(2018)年4月6日 病院機能評価機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.1の認定証発行を受ける
- 31(2019)年4月1日 地域がん診療連携拠点病院指定へき地医療拠点病院指定
緩和ケア内科、内分泌外科、乳腺外科、腫瘍整形外科、放射線診断科、放射線治療科新設
- 令和元(2019)年5月30日 包括外部監査受審(5月30日~2年2月6日)
- 元(2019)年10月5日 病院フェスティバル開催
- 2(2020)年1月1日 総合情報システム機器更新
- 2(2020)年1月1日 がんゲノム医療連携病院の指定
(連携先のがんゲノム医療中核病院は名古屋大学医学部付属病院)
- 2(2020)年4月1日 8階南病棟減床
660床に減床PET-CT装置導入
手術支援ロボット(ダビンチ)稼働
- 2(2020)年5月1日 患者向け院内無料Wi-Fi提供開始
- 2(2020)年5月10日 乳腺外科外来、がんサポート外来開始
- 2(2020)年10月1日 680床に増床
- 2(2020)年10月13日 経カテーテル大動脈弁置換術
(TAVI)実施認定施設となる
- 3(2021)年4月1日 経営企画室設置
緩和ケア病棟稼働開始
- 4(2022)年4月1日 第13代院長 小林靖
感染症小児科新設



3 岡崎市民病院の概要

1 病院概要	11
2 施設概要	11
3 病床数（病棟別）.....	12
4 病床数（病棟・診療科別）.....	12
5 組織図	13
6 院内会議・委員会	14
7 職員数	15

1 病院概要

(1) 開設年月日

昭和23年7月1日（現在地開院日 平成10年12月28日）

(2) 診療科目（令和4年4月1日現在）

内科、血液内科、内分泌・糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、心療精神科、小児科、脳神経小児科、新生児小児科、感染症小児科、外科、内分泌外科、乳腺外科、消化器外科、内視鏡外科、整形外科、腫瘍整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、臨床検査科、病理診断科

(3) 病床数（令和4年4月1日現在）

許可病床数 680床（一般）

(4) 指定状況（令和4年4月1日現在一部記載）

- 保険医療機関
- 性病予防法指定病院
- 地域周産期母子医療センター
- 愛知DMA T指定医療機関
- 育成医療指定病院
- 地域中核災害医療センター（災害拠点病院）
- 地域医療支援病院
- 結核予防法指定病院
- 労災保険指定病院
- 臓器移植提供施設
- 更生医療指定病院
- 臨床研修指定病院
- 愛知県がん診療拠点病院
- 第3次救急医療施設（救命救急センター）
- 児童福祉施設
- 生活保護法指定病院
- 被爆者一般疾病医療機関
- 養育医療指定病院
- エイズ拠点病院

(5) サービス状況

- 看護体制 一般病棟7対1入院基本料 平成23年6月1日開始
- 入院時食事療養（I）

(6) 認定状況

- 病院機能評価（一般病院2） 平成30年4月6日取得
- 卒後臨床研修評価 平成27年4月1日取得

2 施設概要

（令和4年4月1日現在）

敷地面積 101,366.98㎡

区分	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	構造
病棟	4,076.051	28,685.059	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階、地下1階
診療棟	3,662.590	11,239.515	鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階
検査棟	1,868.706	6,630.137	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階
医療センター棟	800.675	2,298.143	鉄筋コンクリート造 地上4階
西棟	2,187.720	11,203.190	鉄骨鉄筋コンクリート造、地上5階、地下1階
救命救急センター棟	2,164.700	2,553.040	鉄骨造 地上3階
ゴミ処理棟	376.150	565.550	鉄筋コンクリート造
医療ガス・プロワ室・マニホールド室	57.152	57.152	〃
ポンプ・ガバナー室	64.800	64.800	〃
駐輪場	27.096	27.096	
託児所	206.195	198.740	木造平屋建
立体駐車場	2,221.700	3,908.970	鉄骨造 地上2層3段 156台駐車可能（患者）
平面駐車場	19,411.000	19,411.000	572台駐車可能（患者）
合計	17,713.535	86,842.392	

3 病床数（病棟別）

（令和4年4月1日現在）

（ ）は部屋数

区分	2階西	3階南	4階南	4階北	5階南	5階北	6階南	6階北	7階南	7階北	緩和ケア	8階北	ECU	救命救急センター	周産期センター	合計
特別室	床	床	床	床	床	床 1 (1)	床	床 1 (1)	床	床	床	床	床	床	床	2 (2)
個室	10 (10)	12 (12)	13 (13)	10 (10)	13 (13)	10 (10)	12 (12)	10 (10)	12 (12)	10 (10)	12 (12)	5 (5)			8 (8)	137 (137)
無菌室												7 (7)				7 (7)
2人室	4 (2)	2 (1)		12 (6)	2 (1)		2 (1)		2 (1)	4 (2)	8 (4)	2 (1)				38 (19)
4人室	36 (9)	40 (10)	40 (10)	24 (6)	40 (10)	40 (10)	40 (10)	40 (10)	40 (10)	40 (10)		36 (9)			12 (3)	428 (107)
ICU														10 (3)		10 (3)
CCU														5 (3)		5 (3)
HCU														15 (6)		15 (6)
ECU													15 (7)			15 (7)
NICU															23 (1)	23 (1)
合計	50 (21)	54 (23)	53 (23)	46 (22)	55 (24)	51 (21)	54 (23)	51 (21)	54 (23)	54 (22)	20 (16)	50 (22)	15 (7)	30 (12)	43 (12)	680 (292)

4 病床数（病棟・診療科別）

（令和4年4月1日現在）

病棟	定床数（床）	診療科
緩和ケア	20	緩和ケア内科
8階北	50	血液内科 腫瘍整形外科 整形外科 内分泌内科
7階南	54	整形外科 頭頸部外科・耳鼻咽喉科 皮膚科
7階北	54	泌尿器科 脳神経内科 腎臓内科
6階南	54	脳神経外科 脳神経内科 歯科・口腔外科 総合診療部
6階北	51	婦人科 乳腺外科 消化器内科 総合診療部 内分泌内科 腎臓内科 外科 全科
5階南	55	外科 形成外科 消化器内科 開放病床（2床） 総合診療部
5階北	51	消化器内科 呼吸器内科 全科
4階南	53	呼吸器内科 呼吸器外科 循環器内科 腫瘍内科
4階北	46	小児科 小児外科 眼科、循環器、口腔外科 開放病床（3床）
循環器センター （3階南）	54	循環器内科 心臓血管外科
2階西	50	新型コロナ専用
母性	20	産婦人科
NICU	23	NICU
集中治療センター	30	全科
ECU	15	新型コロナ専用
合計	680	

アンダーラインは主科病棟

5 組織図

(令和4年4月1日現在)



<上位会議体>

- ◆拡大幹部会議
- ◆定例幹部会議

<設置必須>

- ◆医療機器選定委員会
- ◆未収金管理委員会
- ◆服務規律向上委員会
- ◆個人情報保護委員会
- ◆ハラスメント対策委員会
- ◆病院経営会議 ※
- ◆医療事故調査会 ※
- ◆医療事故対策委員会
- ◆地域医療支援委員会 ※
- ◆医科研修管理委員会 ※
- ◆歯科研修管理委員会 ※
- ◆薬事審議会
- ◆経営戦略会議 ※

<院長直轄>

- ◆病院機能向上 WG
 - ◇契約管理センター部会
 - ◇診療報酬対策委員会
 - ◇診療材料検討委員会
- ◆働き方改革 WG
 - ◇医師部会
 - ◇コメディカル部会
- ◆患者経験価値向上 WG
 - ◇給食向上 WG
- ◆心理的安全性向上 WG
- ◆ワークエンゲイジメント向上 WG
- ◆コーチ育成 WG
- ◆広報戦略委員会
 - ◇地域連携推進会議
 - ◇院内報・年報・講演会 WG
 - ◇院内・院外広報活性化 WG
- ◆臨床倫理啓発 WG
- ◆ACP 推進チーム
- ◆患者相談センター

<管理部門>

- ◆高難度新規技術評価部会
- ◆高難度新規医療技術評価委員会
- ◆クリニカルパス委員会
- ◆コーディング適正化委員会
- ◆情報システム委員会
- ◆診療録管理委員会
- ◆ボランティア委員会
- ◆病院機能評価準備委員会
- ◆輸血療法委員会
- ◆感染対策委員会
- ◆衛生委員会
- ◆災害対策委員会
- ◆蘇生標準化委員会
- ◆医療機器安全管理委員会
- ◆医療ガス安全管理委員会
- ◆電波利用安全管理委員会
- ◆放射線安全管理委員会
- ◆特定放射線同位元素防護委員会
- ◆診療用放射線安全管理委員会
- ◆医療安全委員会
- ◆セイフティマネージャー連絡会議
- ◆倫理委員会 ※
- ◆臨床研究審査委員会
- ◆治験審査委員会
- ◆総合研修センター運営委員会

<診療部門>

- ◆外来運営委員会
- ◆手術室運営委員会
- ◆救命救急センター運営委員会
- ◆集中治療センター運営委員会
 - ◇移植コーディネーター部会
- ◆循環器センター運営委員会
- ◆内視鏡センター運営委員会
- ◆周産期センター運営委員会
- ◆血液浄化センター運営委員会
- ◆臨床検査室運営委員会
- ◆チーム医療推進委員会
 - ◇感染制御チーム
 - ◇抗菌薬適正使用支援チーム
 - ◇摂食嚥下栄養サポートチーム
 - ◇褥瘡管理チーム
 - ◇糖尿病療養支援チーム
 - ◇呼吸サポートチーム
 - ◇認知症サポートチーム
 - ◇ストロークチーム
 - ◇腎臓病療養支援チーム
 - ◇減量手術チーム
 - ◇心不全サポートチーム
 - ◇早期離床サポートチーム
 - ◇排尿自立チーム
 - ◇緩和ケアチーム
 - ◇骨折リエゾンサービスチーム
- ◆がんセンター運営委員会
 - ◇化学療法委員会
 - ◇外来治療センター運営委員会
 - ◇がんセンターボード委員会
 - ◇緩和ケア推進委員会
 - ◇がんゲノム医療チーム
 - ◇がん骨病変対応チーム医療

※外部委員招致

7 職員数

(令和4年4月1日現在)

職種	医局	医療技術局	薬局	看護局	事務局	医療情報室	総合研修センター	医療安全管理室	感染対策室	地域医療連携室	経営企画室	総計
	医師	放射線技師	薬剤師	准看護師	事務補助員・業務員	放射線技師	研修医	事務職員	事務補助員・業務員	事務職員	事務職員	
	173	48	44	10	31	1	30	1	1	14	3	
	7	45	6	705	4	4	4	1	2	1	1	
	48	19	10	7	2	1	30	1	1	1	3	
	180	168	44	716	47	6	30	3	1	26	3	1,224
	66	36	11	146	25	41	30	3	1	13		
	5	1	1	18	11	1			1	1		
	66	36	11	146	25	41	30	3	1	13		340
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	1,564
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	7	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	246	204	55	862	72	47	30	4	2	39	3	
	239	7	55	862	72	47	30	4	2	39	3	

4 岡崎市民病院の基本方針

- ・ 行動規範 19
- ・ 患者さんの権利と責任 20
- ・ 患者さんの権利と責任を実践するために … 21
- ・ 岡崎市民病院 こども憲章 22
- ・ 臨床倫理方針 23
- ・ 人生の最終段階における医療・ケアの
適切な意思決定支援に関する指針 24

行 動 規 範

岡崎市民病院

OKAZAKI CITY HOSPITAL

CODE OF CONDUCT
行動規範



Purpose 存在意義

『地域とともに“ウェルビーイング（持続的な幸せ）”を創造する』

変化が速く、将来の予測が困難なこれからの時代においても、私たちは良質な医療サービスの提供を通して地域のすべてのステークホルダーとともに人々の“ウェルビーイング（持続する幸せ）”への希望を叶えていきます。

Values 共有する価値観

地域の中核医療機関としてさらなる成長を遂げ、社会へ貢献し続けるために、私たちは以下のことを大切に、実践していきます。

1. 地域とつながる
地域の医療ニーズに確かに応え、地域とともに歩みます。
2. ハーモニー（和）とリスペクト（敬）
調和を大事に思い、お互いを尊重し合います。
3. 個人とチームの成長
個人もチーム（組織）も成長するための努力を惜しみません。

Vision 中長期的にめざす姿

地域から信頼され選ばれるエクセレント・ホスピタル（最高の病院）

2022年10月 改定

患者さんの権利と責任

医療とは、患者さんと医療者が、情報を交換して理解しあい、よきパートナーとして信頼関係を築いたうえで、協力して作り上げていくものです。私たちはこのような考えに基づき、患者さんにも主体的に医療に参加していただくことを願い、ここに患者さんの権利と責任を定めます。

患者さんの権利

[適切な医療を受ける権利]

良質で安全な医療を平等に受けることができます。

[知る権利]

症状・検査・治療について十分な説明を受けることができます。

院内の他の医師や他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

診療記録の開示を求める権利があります。

[自己決定および医療機関を選択する権利]

十分な説明を受けた後、治療や検査を受けるか受けないか、どの医療機関で受けるかを決定する権利があります。

[プライバシーが保護される権利]

医療上の個人情報保護されます。

[尊厳が守られる権利]

いかなる場合でも患者さんの人格が尊重され、その尊厳が守られる権利があります。

患者さんの責任

[ご自分の情報を提供する責任]

患者さん自身の医療に関する情報を提供してください。

[医療に協力する責任]

患者さんも治療に参加してください。

2012年4月 改定

2017年5月 確認

2022年7月 確認

患者さんの権利と責任を実践するために

患者さんの権利と責任を実践するために、私たちは以下のような努力をいたします。

※患者さんにもご協力をお願いいたします。

1. 患者さんの医療にかかわる情報（病歴、薬歴、アレルギー歴など）を詳しく伺うとともに、患者さんの価値観や生活についても伺います。

※患者さんは、ご自身の情報をできるだけ保存し、必要な情報を私たちにお知らせください。

2. 説明と同意に基づいた医療を行います。わかりやすい言葉で説明します。

私たちが患者さんと一緒に考え、意思決定を支援します（Shared Decision Making: 共同意思決定）。

また検査結果や病気の治療法などについて説明文書やパンフレットを作成します。

※患者さんは理解できないことがあればいつでも質問してください。

3. セカンドオピニオンのご希望があれば必要な情報を提供します。

※患者さんは他科の医師や院外の医療機関の医師の意見をお聞きになりたいときは、遠慮なくお申し出ください。

4. 医療の安全確保の向上に努めてまいります。

特に注射、処置、検査等にあたって誤認のないように十分確認をいたします。

※患者さんは、処置等を受けられるとき、お名前の確認にご協力ください。

※治療中、処置中に不安、異変を感じるがあったら、お申し出ください。

5. 患者さんにとって最善な医療の提供と、快適な医療環境づくりに努めます。

※患者さんは、私たちの指示や病院の規則に従ってください。

※他の患者さんの治療に支障を与えることがないようにご協力ください。

6. 患者さんやご家族の治療に関しての不安、不満、提案などの声に耳を傾けます。

※医療相談室や提案箱を用意しておりますので、ご利用ください。

※患者さんへのアンケートにご協力ください。

2022年7月制定

岡崎市民病院 こども憲章

1. こどもたちのために、外来・入院で適切な医療がいつも受けられるように努力します。
2. こどもたちがさみしい思いをしないように、ご家族の付き添いや面会に配慮します。
3. こどもたちやご家族は、病気や治療方針について、わかりやすく説明を受けて、自分の意見を言い、一緒に考えながら治療に参加できます。
4. こどもたちやご家族は、身体的・精神的ストレスを減らすような支援を受けることができます。
5. こどもたちは、こどもたちやご家族の支援のため、専門の訓練を受けたスタッフによりケアされます。
6. こどもたちは、年齢や症状にあったあそびや教育が提供され、スタッフが配属された小児病棟でケアを受けられます。
7. こどもたちやご家族のプライバシーはいつでも守られます。
8. こどもたちは、継続性のあるケアを受けることができます。

2022年7月 制定

臨床倫理方針

1. 患者さんにとって最善の医療を提供します。
2. 患者さんの信条、価値観に配慮し、患者さんの意思を尊重します。
3. 国籍、民族、性別、職業、地位などによって左右されることなく公正公平な医療を提供します。
4. 倫理的問題を含む医療行為（※）については関係法規、ガイドラインを遵守します。また必要に応じて倫理委員会において審理し、その決定に従った医療を提供します。
5. 医学の進歩に必要な臨床研究を積極的に行いますが、その実施にあたっては臨床研究審査委員会で審議します。

※倫理的問題を含む医療行為についての各論的事項

1. 宗教上の理由により輸血を拒否する場合には、「宗教上の理由による輸血拒否患者」に対する当院の指針に基づいて、無輸血で治療を原則としますが、輸血なしでは救命が困難となった場合は輸血療法を実施いたします。（相対的無輸血の方針）
2. 終末期治療における延命、治療の差し控えについては当院の「終末期医療についての基本方針」に基づいて対応します。
3. 遺伝学的検査・診断については、日本医学会「医療における遺伝学的検査、診断に関するガイドライン（2022年3月改定）」等のガイドラインに沿い、必要に応じて倫理委員会でその是非を審理し、その決定に従います。
4. 臓器提供、脳死判定については当院の「臓器提供についての手順書」に基づき対応します。
5. 薬剤や診療材料の保険適応外使用については個々の症例について倫理委員会でその是非を審理し、その決定に従います。

2022年7月 改定

人生の最終段階における 医療・ケアの適切な意思決定支援に関する指針

1. 基本方針

人生の最終段階を迎える患者が、その人らしい最期を迎えられるよう、厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の内容を踏まえ、多職種から構成される医療・ケアチームで、患者とその家族等に対し適切な説明と話し合いを行い、患者本人の意思決定を尊重し、医療・ケアを提供することに努める。

2. 人生の最終段階における具体的な医療・ケアの方針決定支援

2-1：患者本人の意思が確認できる場合

- ・患者本人による意思決定を基本とし、家族（もしくは主たる介護者）も関与しながら、厚生労働省の「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスにおけるガイドライン」を参考に、医療・ケアチームが協力し、医療・ケアの方針を決定する。必要に応じて、ACPサポートチームに依頼する。決定内容は診療録に分かりやすく記録する。
- ・時間の経過、心身の状態変化、医学的評価の変更、患者や家族を取り巻く環境の変化等により、意思は変化することがあるため、医療・ケアチームは、患者が自らの意思をその都度示し、伝えることが出来るように支援する。患者が自らの意思を伝える事が出来なくなる可能性もあるため、その時の対応についても予め家族等を含めて話し合いを行う。

2-2：患者本人の意思が確認出来ない場合

- ・家族等が患者本人の意思を推定出来る場合には、その推定意思を尊重し、患者にとっての最善である医療・ケアの方針を医療・ケアチームとともに慎重に検討し、決定する。
- ・家族等が患者本人の意思を推定出来ない場合には、本人にとって何が最善であるかについて、家族等と医療・ケアチームにより十分に話し合い、決定する。
- ・家族等がない場合、または家族等が判断を医療・ケアチームに委ねる場合は、患者にとって最善と思われる医療・ケアの方針を医療・ケアチームが慎重に検討し、決定する。
- ・これらの決定が困難な場合、医療・ケアチームの申し入れにより、必要と判断される場合は臨床倫理啓発ワーキンググループで、その方針を審議する。

3. 認知症等で自らが意思決定をすることが困難な患者の意思決定支援

- ・障害者や認知症等で、自らが意思決定をすることが困難な場合は、厚生労働省の作成した「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定ガイドライン」を参考に、出来る限り患者本人の意思を尊重し反映した意思決定を、家族及び関係者、医療・ケアチームやソーシャルワーカー等が関与して支援する。
- ・これらの決定が困難な場合、医療・ケアチームの申し入れにより、必要と判断される場合は臨床倫理啓発ワーキンググループで、その方針を審議する。

4. 参考資料

- ・人生の最終段階における医療・ケアの決定、プロセスにおけるガイドライン 厚生労働省 2018年3月改訂
- ・認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定ガイドライン 厚生労働省2018年6月

2022年9月制定

5 岡崎市病院事業会計決算書

決 算 書 類

1	令和3年度岡崎市病院事業決算報告書	26
2	令和3年度岡崎市病院事業損益計算書	30
3	令和3年度岡崎市病院事業剰余金計算書	31
4	令和3年度岡崎市病院事業欠損金処理計算書	31
5	令和3年度岡崎市病院事業貸借対照表	32

決 算 附 属 書 類

6	令和3年度岡崎市病院事業報告書	34
7	令和3年度岡崎市病院事業キャッシュ・フロー計算書	48
8	収益費用明細書	49
9	固定資産明細書	52
10	企業債明細書	54

1 令和3年度岡崎市病院事業決算報告書

1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	円 24,605,976,000	円 2,614,609,000	円 0
第1項 医業収益	21,136,275,000	80,368,000	0
第2項 医業外収益	2,742,492,000	2,544,375,000	0
第3項 特別利益	727,209,000	△10,134,000	0

支出

区分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額
第1款 病院事業費用	円 25,764,227,000	円 △322,241,000	円 0	円 0	円 0
第1項 医業費用	24,636,720,000	△323,367,000	0	0	0
第2項 医業外費用	748,218,000	11,745,000	0	0	0
第3項 特別損失	376,289,000	△10,619,000	0	0	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0

医業外収益の決算額は、損益計算書の決算額 5,292,958,709 円に仮受消費税及び地方消費税 17,807,630 円を加えた額である。

医業外費用の決算額は、損益計算書の決算額 1,187,398,911 円に仮払消費税及び地方消費税 150,995 円、貯蔵品に係る控除対象外消費税 434,076,359 円並びに消費税及び地方消費税納付税額 43,287,600 円を加え、納付税計算上生ずる雑損失 941,188,823 円を除いた額である。

(消費税及び地方消費税込)

額			
合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
円	円	円	
27,220,585,000	27,573,115,929	352,530,929	
21,216,643,000	21,534,746,505	318,103,505	うち仮受消費税及び地方消費税 51,250,811円
5,286,867,000	5,310,766,339	23,899,339	うち仮受消費税及び地方消費税 17,807,630円
717,075,000	727,603,085	10,528,085	うち仮受消費税及び地方消費税 235,634円

(消費税及び地方消費税込)

額			決算額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不用額	備考
小計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	合計				
円	円	円	円	円	円	
25,441,986,000	0	25,441,986,000	24,978,891,333	0	463,094,667	
24,313,353,000	0	24,313,353,000	23,880,791,365	0	432,561,635	注1
759,963,000	0	759,963,000	723,725,042	0	36,237,958	注2
365,670,000	0	365,670,000	374,374,926	0	△8,704,926	注3
3,000,000	0	3,000,000	0	0	3,000,000	

注1 うち仮払消費税及び地方消費税 519,151,765 円

注2 うち仮払消費税及び地方消費税 150,995 円、貯蔵品に係る控除対象外消費税 434,076,359 円

注3 うち仮払消費税及び地方消費税 151,981 円

2) 資本的収入及び支出

収 入

区分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款資本的収入	円 1,722,006,000	円 281,305,000	円 2,003,311,000	円 0
第1項他会計負担金	720,995,000	0	720,995,000	0
第2項固定資産収入	1,000	0	1,000	0
第3項投資償還金収入	1,000,760,000	0	1,000,760,000	0
第4項補助金	250,000	281,305,000	281,555,000	0
第5項寄附金	0	0	0	0

支 出

区分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額
第1款資本的支出	円 1,680,716,000	円 △532,000	円 0	円 1,680,184,000	円 0	円 0
第1項建設改良費	566,740,000	△532,000	0	566,208,000	0	0
第2項投資	7,800,000	0	0	7,800,000	0	0
第3項企業債償還金	1,106,176,000	0	0	1,106,176,000	0	0

(消費税及び地方消費税込)

額				
継続費通次繰越額に係る財源充当額	合計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
円	円	円	円	
0	2,003,311,000	2,090,770,516	87,459,516	
0	720,995,000	717,942,505	△3,052,495	
0	1,000	380,600	379,600	うち仮受消費税及び地方消費税 34,600円
0	1,000,760,000	1,010,727,000	9,967,000	
0	281,555,000	344,900,071	63,345,071	
0	0	16,820,340	16,820,340	

(消費税及び地方消費税込)

額		翌年度繰越額				
合計	決算額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計	不用額	備考
円	円	円	円	円	円	
1,680,184,000	1,653,673,266	0	0	0	26,510,734	
566,208,000	540,448,078	0	0	0	25,759,922	うち仮払消費税及び地方消費税 44,680,183円
7,800,000	7,050,000	0	0	0	750,000	
1,106,176,000	1,106,175,188	0	0	0	812	

2 令和3年度岡崎市病院事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

1 医業収益	(1) 入院収益	13,576,888,249		
	(2) 外来収益	7,405,248,728		
	(3) その他医業収益	<u>501,358,717</u>	21,483,495,694	
2 医業費用	(1) 給与費	11,667,606,171		
	(2) 材料費	6,622,635,526		
	(3) 経費	3,277,720,864		
	(4) 減価償却費	1,724,878,516		
	(5) 資産減耗費	20,558,139		
	(6) 研究研修費	<u>48,240,384</u>	<u>23,361,639,600</u>	
	医業損失			1,878,143,906
3 医業外収益	(1) 受取利息配当金	8,927,644		
	(2) 他会計負担金	1,309,875,515		
	(3) 補助金	2,928,215,929		
	(4) 長期前受金戻入	561,626,742		
	(5) 負担金	275,488,172		
	(6) その他医業外収益	<u>208,824,707</u>	5,292,958,709	
4 医業外費用	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	163,662,140		
	(2) 長期前払消費税償却	80,695,945		
	(3) 雑損失	<u>943,040,826</u>	<u>1,187,398,911</u>	<u>4,105,559,798</u>
	経常利益			2,227,415,892
5 特別利益	(1) 固定資産売却益	0		
	(2) 過年度損益修正益	2,655,241		
	(3) 引当金戻入	7,200,000		
	(4) 長期前受金戻入	392,878,786		
	(5) その他特別利益	<u>324,633,424</u>	727,367,451	
6 特別損失	(1) 固定資産売却損	553,425		
	(2) 過年度損益修正損	12,501,435		
	(3) その他特別損失	<u>361,168,085</u>	<u>374,222,945</u>	<u>353,144,506</u>
	当年度純利益			2,580,560,398
	前年度繰越欠損金			<u>6,990,927,291</u>
	当年度未処理欠損金			<u>4,410,366,893</u>

3 令和3年度岡崎市病院事業剰余金計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰 余 金					利益剰余金	資本合計
		資 本 剰 余 金						
		受贈財産評価額	建設改良補助金	他会計負担金	寄 附 金	資本剰余金合計		
前年度末残高	12,070,647,269	43,379,096	620,929,374	2,755,030,938	5,855,548	3,425,194,956	△ 6,990,927,291	8,504,914,934
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	2,580,560,398	2,580,560,398
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	2,580,560,398	2,580,560,398
当年度末残高	12,070,647,269	43,379,096	620,929,374	2,755,030,938	5,855,548	3,425,194,956	△ 4,410,366,893	11,085,475,332

4 令和3年度岡崎市病院事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	12,070,647,269	3,425,194,956	△ 4,410,366,893
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	12,070,647,269	3,425,194,956	(繰越欠損金) △ 4,410,366,893

5 令和3年度岡崎市病院事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1)有形固定資産

イ 土 地		2,822,662,858	
ロ 建 物	37,238,707,060		
減価償却累計額	<u>△ 22,744,106,445</u>		14,494,600,615
ハ 構 築 物	2,531,458,832		
減価償却累計額	<u>△ 1,322,917,992</u>		1,208,540,840
ニ 器 械 備 品	10,732,262,424		
減価償却累計額	<u>△ 7,474,639,564</u>		3,257,622,860
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	25,905,858		
減価償却累計額	<u>△ 23,071,818</u>		2,834,040
ヘ 放 射 性 同 位 元 素	8,096,000		
減価償却累計額	<u>△ 6,753,690</u>		1,342,310
ト リ ー ス 資 産	162,738,467		
減価償却累計額	<u>△ 87,878,769</u>		74,859,698
チ 建 設 仮 勘 定			<u>44,274,857</u>
有形固定資産合計			21,906,738,078

(2)無形固定資産

イ 電 話 加 入 権		617,200	
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>3,608,000</u>	
無形固定資産合計			4,225,200

(3)投資その他の資産

イ 投 資 有 価 証 券		0	
ロ 長 期 貸 付 金	60,140,000		
貸倒引当金	<u>△ 47,990,000</u>		12,150,000
ハ 長 期 前 払 消 費 税			1,107,251,334
ニ 破 産 更 生 債 権 等	20,571,794		
貸倒引当金	<u>△ 20,571,794</u>		0
ホ そ の 他 投 資		<u>874,470</u>	
投資その他の資産合計			<u>1,120,275,804</u>
固定資産合計			23,031,239,082

2 流動資産

(1) 現 金 預 金			6,010,358,397
(2) 未 収 金	5,612,232,824		
貸倒引当金	<u>△ 31,550,599</u>		5,580,682,225
(3) 有 価 証 券			400,000,000
(4) 貯 蔵 品		<u>285,542,696</u>	
流動資産合計			12,276,583,318
資 産 合 計			<u>35,307,822,400</u>

負債の部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>11,996,914,266</u>		
	企業債合計		11,996,914,266	
	(2) リース債務		25,087,041	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	4,237,633,415		
	ロ 修繕引当金	<u>162,541,250</u>		
	引当金合計		<u>4,400,174,665</u>	
	固定負債合計			16,422,175,972
	4 流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>1,782,015,410</u>		
	企業債合計		1,782,015,410	
	(2) リース債務		33,420,183	
	(3) 未払金		1,695,162,343	
	(4) 引当金			
	イ 賞与等引当金	<u>699,792,580</u>		
	引当金合計		699,792,580	
	(5) その他流動負債		<u>83,139,733</u>	
	流動負債合計			4,293,530,249
	5 繰延収益			
	長期前受金		18,536,328,011	
	収益化累計額		<u>△ 15,029,687,164</u>	
	繰延収益合計			<u>3,506,640,847</u>
	負債合計			<u>24,222,347,068</u>

資本の部

6	資本金			12,070,647,269
	7 剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 受贈財産評価額	43,379,096		
	ロ 建設改良補助金	620,929,374		
	ハ 他会計負担金	2,755,030,938		
	ニ 寄附金	<u>5,855,548</u>		
	資本剰余金合計		3,425,194,956	
	(2) 利益剰余金			
	イ 当年度未処理欠損金	<u>4,410,366,893</u>		
	利益剰余金合計		<u>△ 4,410,366,893</u>	
	剰余金合計			<u>△ 985,171,937</u>
	資本合計			<u>11,085,475,332</u>
	負債資本合計			<u>35,307,822,400</u>

6 令和3年度岡崎市病院事業報告書

1 事業の概況

(1) 総括事項

本年度は、新たに緩和ケア病棟が稼働し、あらゆる領域、あらゆるステージのがん診療を当院で完結できる体制となりました。また、臨床検査の品質と能力に関する国際規格 ISO15189 を取得したことにより、血液などの検体検査の精度管理が一定水準であることが担保され、正確な診断につながるものとなりました。

広報活動では、引き続き広報誌の発行や、地域の医療機関からの紹介患者を増やすためのクリニック訪問を実施してきましたが、それに加えてインスタグラム、ツイッターを立ち上げ、SNS 上でも当院の活動内容を知っていただく取り組みを始めました。さらに当院のホームページについても、目的とする情報を取得しやすく、見やすいものとし、当院が伝えたい情報を有効に発信できるようリニューアルしました。

スタッフの確保では、医学生合同就職説明会は前年度に続いて中止となりましたが、ウェブ説明会に参加することで人材の確保に努めました。看護師においては、がん看護分野において高い水準の看護サービスを提供するためにがん看護専門看護師の採用試験を実施しました。また、病院見学や実習を積極的に受け入れ、実際に現場の雰囲気を感じてもらうことにより、学生に当院を就職先として選んでもらえるよう取り組みました。

経営面においては、4月から新設された経営企画室を中心に新たな施設基準の届出による診療報酬の増加など、経営改善に取り組みました。

利用状況は、入院延患者数 187,245 人、外来延患者数 303,131 人となりました。

経営状況は、病院事業収益 27,503,821,854 円（前年度対比 114.7%）に対し、病院事業費用 24,923,261,456 円（前年度対比 100.4%）となり、収支は純利益 2,580,560,398 円となりました。純利益となった主な要因としては、新型コロナウイルス感染症関連の補助金が交付されたことによるものです。

建設改良では、施設老朽化に伴う蓄電池更新工事や病棟雑排水管更新工事などを行いました。

医療機器の整備では、市民に高度な医療を提供するため、全身用エックス線 CT 診断装置や眼科手術用顕微鏡の更新など医療機器の充実を図りました。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、入院、外来患者数の増加等による医業収益の増加、また新型コロナウイルス感染症患者などを受け入れている医療機関に対する補助金の増加により、前年度比13.8ポイント増の109.1%となりました。しかし、医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合である医業収支比率は92.0%と100%を下回っており、依然として厳しい経営状況となっております。

一方、施設の活用度合いを示す病床利用率は、入院患者数の増加により前年度比0.4ポイント増の75.4%となっております。

<経営指標の推移>

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収支比率	96.5%	97.6%	93.6%	95.3%	109.1%
医業収支比率	91.5%	92.9%	88.0%	86.5%	92.0%
病床利用率	80.1%	81.4%	79.5%	75.0%	75.4%

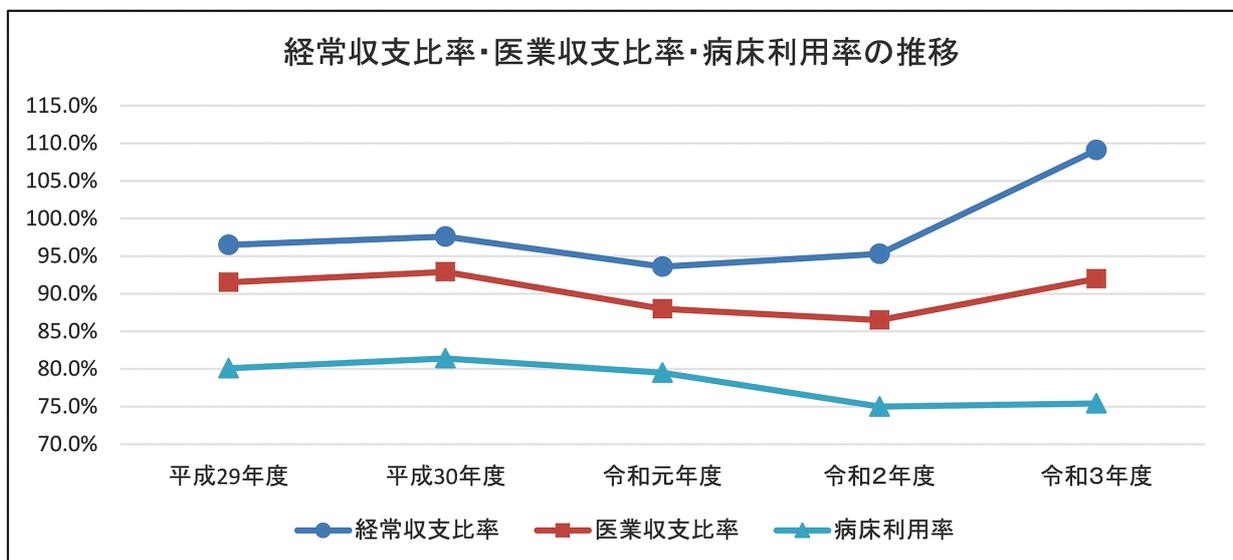
○経営指標の算出式

経常収支比率 : $\text{経常収益} \div \text{経常費用} \times 100$

医業収支比率 : $\text{医業収益} \div \text{医業費用} \times 100$

病床利用率 : $\text{年延入院患者数} \div \text{年延病床数} \times 100$

※病床利用率のうち令和元年度、令和2年度は岡崎市民病院分のみを記載



(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
令和3年第65号議案	令和3年度岡崎市病院事業会計補正予算(第1号)	令和3年6月1日	令和3年6月18日
令和3年認定第2号	令和2年度岡崎市病院事業会計の決算の認定について	令和3年8月31日	令和3年9月30日
令和3年第100号議案	岡崎市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	令和3年11月30日	令和3年12月17日
令和3年第111号議案	令和3年度岡崎市病院事業会計補正予算(第2号)	令和3年11月30日	令和3年12月17日
令和4年第32号議案	令和3年度岡崎市病院事業会計補正予算(第3号)	令和4年2月28日	令和4年3月22日
令和4年第48号議案	令和4年度岡崎市病院事業会計予算	令和4年2月28日	令和4年3月22日

(4) 行政官庁認可事項

申請(協議)年月日	申請(協議)先	件名	認可(同意等)年月日
令和3年5月11日	原子力規制庁	放射線管理状況報告書及び特定放射性同位元素の所持に係る報告書	令和3年5月11日
令和3年6月29日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更許可申請書(構造・用途の変更)	令和3年6月29日
令和3年7月2日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更許可申請書(構造・用途の変更)	令和3年7月2日
令和3年7月14日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更許可申請書(エックス線装置設置)	令和3年7月14日
令和3年7月21日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更許可申請書(レンタルCT車設置)	令和3年7月21日
令和3年7月21日	岡崎市保健所長	病院施設使用許可申請書(エックス線装置設置)	令和3年7月21日
令和3年8月6日	岡崎市保健所長	診療用エックス線装置設置届出事項変更届	令和3年8月6日
令和3年8月9日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更許可申請書(中央CT設置)	令和3年8月9日
令和3年9月10日	岡崎市保健所長	病院施設使用許可申請書(中央CT設置)	令和3年9月10日
令和3年9月17日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更許可申請書(レンタルCT車撤去)	令和3年9月17日
令和3年9月27日	岡崎市保健所長	診療用エックス線装置設置届出事項変更届	令和3年9月27日
令和3年11月17日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更許可申請書(薬剤室)	令和3年11月17日
令和3年11月25日	岡崎市保健所長	診療用放射性同位元素・陽電子断層撮影診療用放射性同位元素翌年使用予定届	令和3年11月25日
令和3年12月21日	岡崎市保健所長	病院施設使用許可申請書(薬剤室)	令和3年12月21日
令和4年1月28日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更届(2階皮膚科外来)	令和4年1月28日
令和4年2月28日	岡崎市保健所長	病院施設使用許可申請書(2階皮膚科外来)	令和4年2月28日
令和4年3月15日	岡崎市保健所長	病院開設許可事項一部変更届(立入検査指摘事項)	令和4年3月15日

(5) 職員に関する事項

ア 職員数

区分		令和3年4月1日	令和4年3月31日
		職員数	職員数
一般行政職	事務職員	38 (3) 人	38 (3) 人
	技術職員	5	5
	保育士	3 (1)	3 (1)
	小計	46 (4)	46 (4)
医療職(1)	医師	202	202
	歯科医師	9	9
	小計	211	211
医療職(2)	薬剤師	44 (3)	44 (3)
	診療放射線技師	48	47
	臨床検査技師	50 (4)	49 (4)
	理学療法士	16	16
	作業療法士	6	6
	言語聴覚士	7	7
	臨床工学技士	21	21
	歯科衛生士	4	4
	視能訓練士	3	3
	心理療法士	2	2
	管理栄養士	6	6
	社会福祉士	6	6
	その他	1	1
	小計	214 (7)	212 (7)
医療職(3)	看護師	744 (9)	711 (8)
	准看護師	4 (2)	3 (1)
	小計	748 (11)	714 (9)
技能業務職	技能業務職員	9 (3)	9 (3)
合計		1,228 (25)	1,192 (23)

損益勘定支弁職員 1,190 人 (23 人)

() 内は短時間勤務職員数

資本勘定支弁職員 2 人

イ 給与

令和3年4月1日給与改定

(6) 料金その他供給条件の設定変更に関する事項

種別番号	公布年月日	事項	施行年月日
厚生労働省 告示第 62 号	令和3年 3月5日	使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部を改正する件（告示）	令和3年 4月1日
厚生労働省 告示第 63 号	令和3年 3月5日	療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める掲示事項等の一部を改正する件（告示）	令和3年 4月1日

2 工事

(1) 総括事項

(消費税及び地方消費税込 単位 円)

工事名	施工内容	工事費	着工年月日	完成年月日
検査棟1階放射線科医療ガス設備 改修工事	管工事	1,100,000	令和3年6月4日	令和3年6月28日
診療棟3階OR13排気設備改修工事	管工事	4,015,000	令和3年8月27日	令和3年12月13日
西棟1階混注室床改修工事	内装仕上 工事	1,287,000	令和3年10月11日	令和3年12月3日
No.1CVCF用蓄電池更新工事	電気工事	16,596,800	令和3年11月8日	令和4年3月14日
下水バイパス管改修工事	土木工事	1,870,000	令和3年11月12日	令和4年1月28日
病棟3階北雑排水管更新工事	管工事	6,971,800	令和3年11月26日	令和4年3月29日
診療棟2階皮膚科外来診察室 改修建築工事	建築工事	1,291,400	令和3年12月13日	令和4年2月18日
検査棟1階放射線科操作室 フリーアクセスフロア改修工事	内装仕上 工事	1,298,000	令和4年1月20日	令和4年2月21日
検査棟1階防火シャッター改修工事	建具工事	1,298,000	令和4年2月15日	令和4年3月25日

(2) 保存工事の概況

(消費税及び地方消費税込 単位 円)

工事名	施工内容	工事費	着工年月日	完成年月日
第5駐車場修繕	塗装工事	1,298,000	令和3年5月18日	令和3年6月11日
病棟7階南738号室ほか4室床修繕	内装仕上工事	1,210,000	令和3年12月21日	令和3年12月27日
検査棟地下1階ボイラー室軟水器修繕	管工事	1,049,400	令和4年3月2日	令和4年3月31日

3 業務

(1) 業務量

入院患者及び外来患者数

ア 入院（病床数 一般病床 680床 令和3年4月1日～令和4年3月31日）

科別 月別	内科	血液 内科	内分泌 ・糖尿病 内科	腎臓 内科	脳神経 内科	呼吸器 内科	消化器 内科	循環器 内科	腫瘍 内科	緩和ケア 内科	小児科 *1	外科 *2	乳腺 外科	整形 外科	腫瘍整形 外科
4	297	504	269	697	1,547	1,003	1,535	1,751	0	452	1,003	1,491	209	1,221	134
5	331	529	242	701	1,503	1,332	1,578	1,788	0	504	1,433	1,412	219	1,366	158
6	277	583	313	762	1,477	1,377	1,463	1,560	0	480	1,189	1,494	196	1,084	212
7	310	527	284	537	1,455	698	1,806	1,611	0	438	1,288	1,391	178	1,188	212
8	471	678	313	443	1,507	1,125	1,569	1,742	0	484	1,087	1,600	171	1,165	269
9	518	651	366	399	1,426	1,275	1,369	1,359	0	448	944	1,541	175	1,105	141
10	431	697	450	641	1,325	993	1,277	1,522	0	415	869	1,453	257	1,190	167
11	277	598	452	446	1,463	989	1,119	1,653	0	378	1,026	1,387	203	1,155	157
12	258	718	415	525	1,569	1,099	1,605	1,713	0	395	1,059	1,371	171	1,295	208
1	288	580	420	665	1,237	1,275	1,443	2,023	0	500	1,039	1,404	164	1,221	100
2	393	498	252	628	1,046	1,794	1,313	2,171	0	451	1,050	1,340	177	1,135	71
3	530	565	460	606	1,496	1,581	1,276	2,102	0	437	1,103	1,506	210	969	175
計	4,381	7,128	4,236	7,050	17,051	14,541	17,353	20,995	0	5,382	13,090	17,390	2,330	14,094	2,004
1月 平均	365	594	353	588	1,421	1,212	1,446	1,750	0	449	1,091	1,449	194	1,175	167
1日 平均	12	20	12	19	47	40	48	58	0	15	36	48	6	39	5
前年 度計	3,330	7,043	5,207	8,296	16,700	15,710	18,140	20,094	0	1,528	10,835	15,670	2,329	14,219	2,060
1月 平均	278	587	434	691	1,392	1,309	1,512	1,675	0	127	903	1,306	194	1,185	172
1日 平均	9	19	14	23	46	43	50	55	0	4	30	43	6	39	6

- * 1 小児科には脳神経小児科、新生児小児科を含む。
- * 2 外科には内分泌外科、消化器外科、内視鏡外科を含む。
- * 四捨五入により計が合わない場合がある。
- * 前年度計には前年度閉院した岡崎市立愛知病院の入院患者数を含まない。

(単位 人)

形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	救急科	計	日数	1日平均患者数
109	611	129	405	7	59	810	992	63	369	172	27	15,866	30	529
197	575	209	342	3	126	692	921	83	290	130	22	16,686	31	538
161	666	118	300	9	73	629	893	100	252	125	21	15,814	30	527
187	575	203	251	3	89	724	856	69	271	169	64	15,384	31	496
176	529	180	231	7	81	741	900	82	364	165	14	16,094	31	519
142	474	128	133	14	103	720	869	82	263	126	3	14,774	30	492
146	512	143	281	12	93	636	840	86	262	137	17	14,852	31	479
219	666	162	281	12	83	650	805	77	199	79	12	14,548	30	485
148	712	228	239	3	106	632	737	88	160	151	39	15,644	31	505
170	718	183	164	11	68	718	755	64	235	162	26	15,633	31	504
201	555	207	201	3	51	647	679	59	227	153	75	15,377	28	549
242	586	193	254	21	92	832	786	83	223	183	62	16,573	31	535
2,098	7,179	2,083	3,082	105	1,024	8,431	10,033	936	3,115	1,752	382	187,245	365	513
175	598	174	257	9	85	703	836	78	260	146	32	15,604	病床利用率	
6	20	6	8	0	3	23	27	3	9	5	1	513	75.4%	
1,803	7,317	1,991	3,502	134	839	10,078	9,774	1,100	3,112	2,176	530	183,517	365	503
150	610	166	292	11	70	840	815	92	259	181	44	15,293	病床利用率	
5	20	5	10	0	2	28	27	3	9	6	1	503	75.0%	

イ 外来

科別 月別	内科	血液 内科	内分泌 ・糖尿病 内科	腎臓 内科	心療 精神科	脳神経 内科	呼吸器 内科	消化器 内科	循環器 内科	腫瘍 内科	緩和ケア 内科	小児科 *1	外科 *2	乳腺 外科	整形 外科	腫瘍整形 外科
4	2,604	709	1,143	1,045	65	964	936	1,666	1,424	0	33	1,491	1,295	921	1,225	222
5	2,835	620	995	910	61	782	900	1,528	1,294	0	22	1,571	1,185	713	1,127	177
6	2,306	663	1,129	954	77	862	890	1,705	1,438	0	18	1,746	1,191	1,010	1,254	229
7	970	689	1,079	882	81	835	881	1,607	1,330	0		1,877	1,199	855	1,255	222
8	1,210	742	1,041	999	108	825	922	1,619	1,341	0	22	1,785	1,156	952	1,260	261
9	2,043	725	1,089	923	84	854	969	1,588	1,335	0	25	1,488	1,189	991	1,192	185
10	1,433	753	1,112	946	83	856	919	1,642	1,451	0	25	1,440	1,291	956	1,253	193
11	475	713	1,117	925	88	879	876	1,768	1,496	0	24	1,512	1,220	976	1,312	203
12	1,354	692	1,128	923	84	839	957	1,771	1,526	0	29	1,652	1,191	1,065	1,315	201
1	2,104	746	1,047	907	76	804	882	1,597	1,439	0	34	1,547	1,159	893	1,293	233
2	1,612	704	1,001	801	72	702	885	1,464	1,332	0	29	1,428	1,010	814	1,161	192
3	2,280	862	1,116	905	86	801	930	1,785	1,578	0	35	1,837	1,211	1,137	1,447	218
計	21,226	8,618	12,997	11,120	965	10,003	10,947	19,740	16,984	0	296	19,374	14,297	11,283	15,094	2,536
1月 平均	1,769	718	1,083	927	80	834	912	1,645	1,415	0	25	1,615	1,191	940	1,258	211
1日 平均	88	36	54	46	4	41	45	82	70	0	1	80	59	47	62	10
前年 度計	5,746	8,235	12,803	11,276	645	9,293	11,241	19,615	15,747	218	261	17,574	14,683	9,316	13,622	2,547
1月 平均	479	686	1,067	940	54	774	937	1,635	1,312	18	22	1,465	1,224	776	1,135	212
1日 平均	24	34	53	46	3	38	46	81	65	1	1	72	60	38	56	10

- * 1 小児科には脳神経小児科、新生児小児科を含む。
- * 2 外科には内分泌外科、消化器外科、内視鏡外科を含む。
- * 3 放射線科には放射線診断科、放射線治療科を含む。
- * 四捨五入により計が合わない場合がある。
- * 前年度計には前年度閉院した岡崎市立愛知病院の外来患者数を含まない。

(単位 人)

形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科*3	歯科口腔外科	麻酔科	救急科	計	日数	1日平均患者数
404	628	161	281	45	1,126	1,898	1,905	638	792	559	2,136	114	281	26,711	21	1,272
378	605	129	258	38	1,007	1,711	1,618	603	758	501	1,899	99	327	24,651	18	1,370
403	592	150	308	47	1,122	1,818	1,849	659	759	630	2,027	121	349	26,306	22	1,196
412	594	156	250	33	1,195	1,847	1,825	559	811	602	1,995	118	414	24,573	20	1,229
361	610	149	231	43	1,238	1,784	1,837	632	788	589	2,075	95	417	25,092	21	1,195
341	452	144	268	51	1,166	1,830	1,774	588	700	644	1,982	91	347	25,058	20	1,253
372	492	169	260	29	1,064	1,792	1,805	673	804	598	2,119	93	373	24,996	21	1,190
390	506	155	280	50	1,199	1,829	1,708	644	774	675	2,147	83	329	24,353	20	1,218
378	517	171	268	34	1,174	1,848	1,709	701	758	773	2,176	73	372	25,679	20	1,284
377	520	142	233	40	1,168	1,792	1,593	645	842	632	1,962	94	475	25,276	19	1,330
324	418	130	232	31	1,025	1,526	1,380	588	655	683	1,811	84	339	22,433	18	1,246
411	495	163	292	63	1,307	1,921	1,857	683	853	799	2,378	110	428	27,988	22	1,272
4,551	6,429	1,819	3,161	504	13,791	21,596	20,860	7,613	9,294	7,685	24,707	1,175	4,451	303,116	242	1,253
379	536	152	263	42	1,149	1,800	1,738	634	775	640	2,059	98	371	25,260	—	—
19	27	8	13	2	57	89	86	31	38	32	102	5	18	1,253	—	—
4,694	6,748	1,801	3,396	574	10,596	21,085	20,196	7,085	9,293	7,657	21,670	1,139	3,303	272,059	243	1,120
391	562	150	283	48	883	1,757	1,683	590	774	638	1,806	95	275	22,672	—	—
19	28	7	14	2	44	87	83	29	38	32	89	5	14	1,120	—	—

(2) 事業収入に関する事項

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

区分	科目	令和3年度	令和2年度	比較増減	備考
医業収益		21,483,495,694	20,346,999,820	1,136,495,874	入院患者1日1人当たり 72,509円
	入院収益	13,576,888,249	12,906,101,815	670,786,434	
	外来収益	7,405,248,728	6,992,920,013	412,328,715	外来患者1日1人当たり 24,430円
	その他医業収益	501,358,717	447,977,992	53,380,725	
医業外収益		5,292,958,709	3,231,037,481	2,061,921,228	
	受取利息配当金	8,927,644	13,735,378	△ 4,807,734	
	他会計負担金	1,309,875,515	1,397,512,217	△ 87,636,702	
	補助金	2,928,215,929	752,799,142	2,175,416,787	
	長期前受金戻入	561,626,742	534,764,254	26,862,488	
	負担金	275,488,172	316,221,945	△ 40,733,773	
	その他医業外収益	208,824,707	216,004,545	△ 7,179,838	
特別利益		727,367,451	408,588,355	318,779,096	
	固定資産売却益	0	1,015,445	△ 1,015,445	
	過年度損益修正益	2,655,241	14,405,032	△ 11,749,791	
	引当金戻入	7,200,000	1,320,360	5,879,640	
	長期前受金戻入	392,878,786	391,847,518	1,031,268	
	その他特別利益	324,633,424	0	324,633,424	
合計		27,503,821,854	23,986,625,656	3,517,196,198	

(3) 事業費に関する事項

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

区分	科目	令和3年度	令和2年度	比較増減	備考
医業費用		23,361,639,600	23,520,508,165	△ 158,868,565	
	給与費	11,667,606,171	11,263,115,931	404,490,240	
	材料費	6,622,635,526	6,339,416,266	283,219,260	
	経費	3,277,720,864	4,073,363,386	△ 795,642,522	
	減価償却費	1,724,878,516	1,784,361,481	△ 59,482,965	
	資産減耗費	20,558,139	22,807,642	△ 2,249,503	
	研究研修費	48,240,384	37,443,459	10,796,925	
医業外費用		1,187,398,911	1,215,859,357	△ 28,460,446	
	支払利息及び 企業債取扱諸費	163,662,140	180,356,562	△ 16,694,422	
	長期前払 消費税償却	80,695,945	77,623,134	3,072,811	
	雑損失	943,040,826	957,879,661	△ 14,838,835	
特別損失		374,222,945	98,590,709	275,632,236	
	固定資産売却損	553,425	1,616,884	△ 1,063,459	
	過年度損益修正損	12,501,435	76,586,422	△ 64,084,987	
	その他特別損失	361,168,085	20,387,403	340,780,682	
合計		24,923,261,456	24,834,958,231	88,303,225	

4 会計

(1) 重要契約の要旨

ア 施設改修事業

(消費税及び地方消費税込 単位 円)

業務名	契約年月日	契約金額	契約の相手方	備考
No.1 C V C F用蓄電池 更新工事	令和3年 11月5日	16,596,800	株式会社 永田電機商会	

イ 器械備品

(消費税及び地方消費税込 単位 円)

品名	契約年月日	契約金額	契約の相手方	備考
全身用エックス線CT診断装置	令和3年 5月18日	132,770,000	株式会社 三輪器械	
超音波診断装置	令和3年 7月20日	28,556,000	株式会社 フィリップス・ジャパン ヘルスシステムズ事業部	
眼科手術用顕微鏡	令和3年 12月28日	28,600,000	協和医科器械 株式会社 岡崎支店	

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

(単位 円)

借入先	前年度末未償還残高	当年度分		当年度末未償還残高
		借入高	償還高	
財務省	7,935,353,731	0	937,451,942	6,997,901,789
地方公共団体 金融機構	6,461,551,133	0	127,123,246	6,334,427,887
岡崎信用金庫	488,200,000	0	41,600,000	446,600,000
計	14,885,104,864	0	1,106,175,188	13,778,929,676

イ 一時借入金

なし

(3) その他の会計経理に関する重要事項

ア 支出の内訳

(ア) 収益的支出

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減
給料・手当等	8,236,555,031	7,842,014,901	394,540,130
賞与等引当金繰入額	698,796,064	693,834,350	4,961,714
報酬	705,653,849	734,092,880	△ 28,439,031
法定福利費	1,615,287,064	1,579,223,105	36,063,959
退職給付費	411,314,163	413,950,695	△ 2,636,532
薬品費	4,214,311,913	4,001,515,570	212,796,343
診療材料費	2,395,046,263	2,327,673,271	67,372,992
給食材料費	3,985,750	4,688,805	△ 703,055
医療消耗備品費	9,291,600	5,538,620	3,752,980
報償費	2,913,601	3,743,283	△ 829,682
消耗備品費	5,284,324	5,383,376	△ 99,052
光熱水費	392,403,724	394,260,914	△ 1,857,190
燃料費	1,640,213	1,941,672	△ 301,459
印刷製本費	3,933,010	5,463,000	△ 1,529,990
修繕費	139,217,805	124,277,731	14,940,074
賃借料	256,406,501	269,231,511	△ 12,825,010
通信運搬費	16,664,024	16,998,891	△ 334,867
委託料	2,178,546,047	2,318,254,071	△ 139,708,024
減価償却費	1,724,878,516	1,784,361,481	△ 59,482,965
資産減耗費	20,558,139	22,807,642	△ 2,249,503
研究研修費	48,240,384	37,443,459	10,796,925
企業債利息	163,585,552	180,245,799	△ 16,660,247
長期前払消費税償却	80,695,945	77,623,134	3,072,811
過年度損益修正損	12,501,435	76,586,422	△ 64,084,987
その他	1,585,550,539	1,913,803,648	△ 328,253,109
計	24,923,261,456	24,834,958,231	88,303,225

(イ) 資本的支出

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

区分	令和3年度	令和2年度	比較増減
給料・手当等	10,881,607	15,763,109	△ 4,881,502
賞与等引当金繰入額	996,516	1,184,002	△ 187,486
法定福利費	2,438,863	3,428,115	△ 989,252
委託料	250,000	29,555,000	△ 29,305,000
工事請負費	35,327,000	375,959,000	△ 340,632,000
負担金	2,611	7,912	△ 5,301
器械備品購入費	412,154,518	398,688,557	13,465,961
車両購入費	330,000	0	330,000
リース債務支払額	33,386,780	36,611,505	△ 3,224,725
看護師等修学資金貸与金	7,050,000	11,550,000	△ 4,500,000
企業債償還金	1,106,175,188	1,047,310,943	58,864,245
計	1,608,993,083	1,920,058,143	△ 311,065,060

イ 資本的収支明細書

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

款	項	目	節	金額	備考	
資本的収入				2,090,735,916		
	他会計負担金			717,942,505		
		一般会計負担金			717,942,505	
			一般会計負担金		717,942,505	
		固定資産収入			346,000	
	固定資産売却収入				346,000	
			固定資産売却収入		346,000	
	投資償還金収入			1,010,727,000		
		投資償還金収入			1,010,727,000	
			投資償還金収入		1,010,727,000	
	補助金			344,900,071		
		国庫補助金			58,739,966	
			建設改良費国庫補助金		58,739,966	
		県補助金			284,301,105	
			建設改良費県補助金		284,301,105	
		その他補助金			1,859,000	
		建設改良費その他補助金		1,859,000		
	寄附金			16,820,340		
		寄附金			16,820,340	
			寄附金		16,820,340	

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

款	項	目	節	金額	備考	
資本的支出				1,608,993,083		
	建設改良費			495,767,895		
		建設改良費			49,896,597	
			給料		7,075,200	予算額 7,076,000
			手当等		3,806,407	予算額 4,126,000
			賞与等引当金 繰入額		996,516	予算額 1,059,000 引当金計上額 996,516
			法定福利費		2,438,863	予算額 2,504,000
			委託料		250,000	
			工事請負費		35,327,000	
			負担金		2,611	
			資産購入費			445,871,298
		器械備品購入費			412,154,518	
		車両購入費			330,000	
		リース債務支払額			33,386,780	
		投資			7,050,000	
	長期貸付金				7,050,000	
			看護師等修学		7,050,000	
			資金貸与金			
	企業債償還金			1,106,175,188		
		企業債償還金			1,106,175,188	
企業債償還金				1,106,175,188		

7 令和3年度岡崎市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は損失)	2,580,560,398
減価償却費	1,724,878,516
長期前払消費税償却	80,695,945
看護師等修学資金貸与金返還免除金	13,320,000
固定資産除却費	14,424,490
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	459,708,973
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 14,927,386
賞与等引当金の増減額 (△は減少)	4,961,714
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 8,899,371
長期前受金戻入額	△ 954,505,528
受取利息及び受取配当金	△ 8,927,644
支払利息	163,662,140
有形固定資産売却損益 (△は益)	553,425
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△ 1,330,966
未収金の増減額 (△は増加)	△ 357,329,151
未払金の増減額 (△は減少)	△ 361,079,796
たな卸資産の増減額 (△は増加)	200,867,741
長期前払消費税の増減額 (△は増加)	△ 43,237,293
その他	△ 6,732,424
小計	3,486,663,783
利息及び配当金の受取額	8,927,644
利息の支払額	△ 163,664,922
業務活動によるキャッシュ・フロー	3,331,926,505
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 736,530,869
有形固定資産の売却による収入	346,000
長期貸付金の貸付による支出	△ 7,050,000
長期貸付金の返済による収入	10,980,000
国庫補助金等による収入	298,803,629
寄附金による収入	16,820,340
一般会計等からの負担金による収入	28,673,250
その他投資の返還による収入	1,000,729,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	612,771,350
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,106,175,188
一般会計からの負担金による収入	700,382,655
リース債務の返済による支出	△ 33,383,998
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 439,176,531
資金増加額 (又は減少額)	3,505,521,324
資金期首残高	2,504,837,073
資金期末残高	6,010,358,397

8 収益費用明細書

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

款	項	目	節	金額	備考		
病院事業収益				27,503,821,854			
	医業収益			21,483,495,694			
		入院収益			13,576,888,249		
			入院収益		13,576,888,249	社会保険収益 12,344,358,111 自己負担収益 1,232,530,138	
		外来収益			7,405,248,728		
			外来収益		7,405,248,728	社会保険収益 6,584,289,849 自己負担収益 820,958,879	
		その他医業収益			501,358,717		
			室料差額収益		276,291,377		
			公衆衛生活動収益		39,279,048		
			医療相談収益		51,366,725		
			受託検査施設利用収益		1,598,189		
			その他医業収益		132,823,378		
		医業外収益				5,292,958,709	
			受取利息配当金			8,927,644	
				預金利息		39,630	
	有価証券利息				8,888,014		
	他会計負担金				1,309,875,515		
			一般会計負担金		1,309,875,515		
	補助金				2,928,215,929		
			国庫補助金		109,609,034		
			県補助金		2,801,656,895		
			その他補助金		16,950,000		
	長期前受金戻入				561,626,742		
			受贈財産評価額戻入		9,650,954		
			建設改良補助金戻入		34,534,761		
			他会計負担金戻入		481,199,571		
			寄附金戻入		36,241,456		
	負担金				275,488,172		
			県負担金		275,488,172		
	その他医業外収益				208,824,707		
			不用品売却収益		896,154		
			その他医業外収益		207,928,553		
	特別利益					727,367,451	
			固定資産売却益			0	
				固定資産売却益		0	
		過年度損益修正益			2,655,241		
			過年度損益修正益		2,655,241		
		引当金戻入			7,200,000		
			退職給付引当金戻入		0		
			貸倒引当金戻入		7,200,000		
		長期前受金戻入			392,878,786		
			長期前受金戻入		392,878,786		
	その他特別利益			324,633,424			
		その他特別利益		324,633,424			

款	項	目	節	金額	備考		
病院事業費用				24,923,261,456			
	医業費用			23,361,639,600			
		給与費			11,667,606,171		
			給料		4,246,076,488	予算額	4,263,516,000
			手当等		3,990,478,543	予算額	4,058,977,000
			賞与等引当金繰入額		698,796,064	予算額	723,762,000
							引当金計上額
			報酬		705,653,849	予算額	727,871,000
			法定福利費		1,615,287,064	予算額	1,630,875,000
			退職給付費		411,314,163	予算額	460,104,000
							引当金計上額
			材料費			6,622,635,526	
		薬品費			4,214,311,913		
		診療材料費			2,395,046,263		
		給食材料費			3,985,750		
		医療消耗備品費			9,291,600		
		経費			3,277,720,864		
			報償費		2,913,601		
			旅費交通費		23,575,111		
			職員被服費		2,137,670		
			消耗品費		59,085,051		
			消耗備品費		5,284,324		
			光熱水費		392,403,724		
			燃料費		1,640,213		
			食糧費		4,687		
			印刷製本費		3,933,010		
			修繕費		139,217,805		
			保険料		30,030,080		
			賃借料		256,406,501		
			通信運搬費		16,664,024		
			委託料		2,178,546,047		
			諸会費		5,449,152		
			広告料		7,555,830		
			手数料		48,039,410		
			負担金		73,143,844		
			貸倒引当金繰入額		31,441,118	引当金計上額	31,441,118
			雑費		249,662		

款	項	目	節	金額	備考
		減価償却費		1,724,878,516	
			建物減価償却費	803,050,013	
			構築物減価償却費	41,219,169	
			器械備品減価償却費	848,639,282	
			車両減価償却費	587,109	
			放射性同位元素減価償却費	286,020	
			リース資産減価償却費	29,292,923	
			無形固定資産減価償却費	1,804,000	
		資産減耗費		20,558,139	
			たな卸資産減耗費	6,133,649	
			固定資産除却費	14,424,490	
		研究研修費		48,240,384	
			謝金	353,039	
			図書費	21,280,955	
			旅費	5,333,972	
			研修委託費	560,000	
			研究雑費	20,712,418	
	医業外費用			1,187,398,911	
		支払利息及び 企業債取扱諸費		163,662,140	
			企業債利息	163,585,552	
			一時借入金利息	0	
			リース利息	76,588	
		長期前払 消費税償却		80,695,945	
			長期前払消費税償却	80,695,945	
		雑損失		943,040,826	
			不用品売却原価	0	
			その他雑損失	943,040,826	
	特別損失			374,222,945	
		固定資産売却損		553,425	
			固定資産売却損	553,425	
		過年度損益修正損		12,501,435	
			過年度損益修正損	12,501,435	
		その他特別損失		361,168,085	
			その他特別損失	361,168,085	予算額 361,169,000
					実支出額 36,534,661
					引当金計上額 324,633,424

9 固定資産明細書

(1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	2,822,662,858	0	0	2,822,662,858
建物	37,190,130,119	48,576,941	0	37,238,707,060
構築物	2,529,074,589	2,384,243	0	2,531,458,832
器械備品	10,582,062,345	412,834,518	262,634,439	10,732,262,424
車両及び運搬具	25,885,858	330,000	310,000	25,905,858
放射性同位元素	8,096,000	0	0	8,096,000
リース資産	162,738,467	0	0	162,738,467
計	53,320,650,236	464,125,702	262,944,439	53,521,831,499
建設仮勘定	46,019,444	0	1,744,587	44,274,857
合計	53,366,669,680	464,125,702	264,689,026	53,566,106,356

(2) 無形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	617,200	0	0
ソフトウェア	5,412,000	0	0
合計	6,029,200	0	0

(3) 投資その他の資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額
投資有価証券	400,000,000	0
長期貸付金	76,310,000	7,050,000
貸倒引当金(△)	△ 54,960,000	△ 13,550,000
長期前払消費税	1,144,709,986	0
破産更生債権等	19,240,828	20,571,794
貸倒引当金(△)	△ 19,240,828	△ 9,513,253
その他投資	1,781,470	0
合計	1,567,841,456	4,558,541

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
0	0	0	2,822,662,858	
803,050,013	0	22,744,106,445	14,494,600,615	
41,219,169	0	1,322,917,992	1,208,540,840	
848,639,282	247,326,024	7,474,639,564	3,257,622,860	
587,109	294,500	23,071,818	2,834,040	
286,020	0	6,753,690	1,342,310	
29,292,923	0	87,878,769	74,859,698	
1,723,074,516	247,620,524	31,659,368,278	21,862,463,221	
0	0	0	44,274,857	
1,723,074,516	247,620,524	31,659,368,278	21,906,738,078	

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
0	617,200	
1,804,000	3,608,000	
1,804,000	4,225,200	

(消費税及び地方消費税抜 単位 円)

当年度減少額	年度末現在高	備考
400,000,000	0	
23,220,000	60,140,000	
△ 20,520,000	△ 47,990,000	
80,695,945	1,064,014,041	
19,240,828	20,571,794	
△ 8,182,287	△ 20,571,794	
907,000	874,470	
495,361,486	1,077,038,511	

10 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		
			当年度償還高	償還高累計	
建設改良費等の財源に充てるための企業債	政府企業債	平成 8 年 3 月 14 日	50,000,000	2,504,060	39,163,127
	政府企業債	平成 9 年 3 月 25 日	3,920,000,000	186,716,234	2,904,416,726
	政府企業債	平成 10 年 3 月 25 日	6,300,000,000	282,435,766	4,475,677,849
	政府企業債	平成 10 年 10 月 30 日	9,730,000,000	412,114,310	6,938,186,298
	機構企業債	平成 25 年 3 月 28 日	1,216,000,000	42,273,072	165,367,155
	政府企業債	平成 25 年 11 月 26 日	1,540,000,000	53,681,572	184,654,211
	機構企業債	平成 26 年 3 月 27 日	228,000,000	7,892,415	23,350,725
	機構企業債	平成 27 年 3 月 26 日	195,000,000	6,812,773	13,544,523
	機構企業債	平成 27 年 3 月 26 日	463,000,000	16,956,016	33,710,376
	機構企業債	平成 28 年 3 月 24 日	650,000,000	25,556,531	25,556,531
	機構企業債	平成 28 年 3 月 24 日	425,000,000	16,000,820	16,000,820
	機構企業債	平成 29 年 3 月 23 日	69,000,000	0	0
	機構企業債	平成 29 年 3 月 23 日	47,000,000	0	0
	機構企業債	平成 29 年 3 月 23 日	175,000,000	11,631,619	58,041,983
	銀行等引受（岡信）	平成 30 年 3 月 28 日	91,000,000	9,100,000	36,400,000
	銀行等引受（岡信）	平成 30 年 3 月 28 日	156,000,000	15,600,000	62,400,000
	銀行等引受（岡信）	平成 30 年 3 月 28 日	169,000,000	16,900,000	67,600,000
	機構企業債	平成 31 年 3 月 28 日	249,000,000	0	0
	機構企業債	令和 2 年 3 月 30 日	1,764,000,000	0	0
	銀行等引受（岡信）	令和 2 年 3 月 30 日	197,000,000	0	0
	機構企業債	令和 2 年 3 月 30 日	54,000,000	0	0
	機構企業債	令和 2 年 3 月 30 日	25,000,000	0	0
	機構企業債	令和 2 年 3 月 30 日	175,000,000	0	0
	機構企業債	令和 2 年 3 月 30 日	563,000,000	0	0
機構企業債	令和 3 年 3 月 30 日	297,000,000	0	0	
機構企業債	令和 3 年 3 月 30 日	49,000,000	0	0	
機構企業債	令和 3 年 3 月 30 日	26,000,000	0	0	
計		28,823,000,000	1,106,175,188	15,044,070,324	

(単位 円)

未償還残高	発行価額	利率 (%)	償還終期	備考
10,836,873	—	3.150	令和 8 年 3 月 1 日	病院移転建設事業
1,015,583,274	—	2.800	令和 9 年 3 月 1 日	病院移転建設事業
1,824,322,151	—	2.100	令和 10 年 3 月 1 日	病院移転建設事業
2,791,813,702	—	1.100	令和 10 年 9 月 25 日	病院移転建設事業
1,050,632,845	—	1.500	令和 25 年 3 月 20 日	新棟建設事業
1,355,345,789	—	1.400	令和 25 年 9 月 25 日	新棟建設事業
204,649,275	—	1.400	令和 26 年 3 月 20 日	立体駐車場建設事業
181,455,477	—	1.200	令和 27 年 3 月 20 日	新棟建設事業
429,289,624	—	1.200	令和 26 年 3 月 20 日	救急棟建設事業
624,443,469	—	0.500	令和 27 年 3 月 20 日	救急棟建設事業
408,999,180	—	0.500	令和 28 年 3 月 20 日	本棟再編改修事業 (第 2 期)
69,000,000	—	0.600	令和 29 年 3 月 20 日	本棟再編改修事業 (第 2 期)
47,000,000	—	0.600	令和 29 年 3 月 20 日	エントランスホール天井耐震化事業
116,958,017	—	0.100	令和 14 年 3 月 20 日	第 3 電気室更新事業
54,600,000	—	0.090	令和 10 年 3 月 20 日	エントランスホール 天井耐震化事業
93,600,000	—	0.090	令和 10 年 3 月 20 日	第 3 電気室更新事業
101,400,000	—	0.090	令和 10 年 3 月 20 日	空調熱源設備改修事業
249,000,000	—	0.060	令和 16 年 3 月 20 日	空調熱源設備改修事業 (第 2 期)
1,764,000,000	—	0.001	令和 7 年 3 月 20 日	医療機器整備事業外 1 事業
197,000,000	—	0.080	令和 7 年 3 月 20 日	医療機器整備事業
54,000,000	—	0.003	令和 12 年 3 月 20 日	中央監視室・防災センター 監視装置更新事業
25,000,000	—	0.003	令和 12 年 3 月 20 日	無停電電源装置更新事業
175,000,000	—	0.030	令和 17 年 3 月 20 日	非常発電機設備更新事業
563,000,000	—	0.030	令和 17 年 3 月 20 日	再編改修事業
297,000,000	—	0.200	令和 18 年 3 月 20 日	中央監視室・防災センター 監視装置更新事業
49,000,000	—	0.200	令和 18 年 3 月 20 日	空調熱源設備改修事業 (第 3 期)
26,000,000	—	0.200	令和 18 年 3 月 20 日	緩和ケア病棟改修事業
13,778,929,676				

注記

第1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券は、償却原価法（定額法）による。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法を用いた原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）による。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

ア 減価償却の方法定額法

イ 主な耐用年数

建物 10～39年

構築物 15～50年

器械備品 4～10年

車両及び運搬具 4～6年

放射性同位元素 5年

(2) 無形固定資産

定額法。なお、自己利用のソフトウェアについては、利用可能期間（5年）に基づいている。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及び当該支給に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損等による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについて計上している。取崩しについては、引き続き従前の例による。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式による。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

第2 貸借対照表等に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、6,849,390,838円である。

2 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金

退職給付引当金の目的使用による取崩しについては、当事業年度において退職手当として276,238,614円を支給するため、退職給付引当金276,238,614円を使用した。

(2) 賞与等引当金

賞与等引当金の目的使用による取崩しについては、当事業年度において期末手当・勤勉手当及びその支給に係る法定福利費として695,018,352円を支出するため、賞与等引当金695,018,352円を使用した。

(3) 貸倒引当金

貸倒引当金の目的使用による取崩しについては、当事業年度において債権の不納欠損による損失金額20,420,489円及び看護師等修学資金貸与金の返還免除による損失金額13,320,000円を補填するため、貸倒引当金33,740,489円を使用した。

(4) 修繕引当金

修繕引当金の目的使用による取崩しについては、当事業年度において医療機器の修繕費9,529,286円、建物の修繕費537,613円、施設の修繕費4,697,700円及び車両の修繕費162,787円を支出するため、修繕引当金14,927,386円を使用した。

第3 セグメント情報に関する注記

病院事業会計は、報告セグメントが1つのため、記載を省略する。

6 退院患者統計

1. 疾病大分類別退院患者統計	62
2. 診療科別退院患者統計	64
3. 悪性新生物中間分類項目別退院患者統計 ...	66
4. 疾病大分類別救急外来死亡患者統計	68

令和3年度 退院患者統計

令和3年4月1日～令和4年3月31日

医療情報室 診療録管理係

令和4年8月29日

■集計方法、および主要病態等の分類法について

1. 本統計の集計方法について

- (1) 統計資料は、令和3年4月1日から令和4年3月31日の期間に退院した患者について、医療情報室のデータベースを基に作成した。
- (2) (1)のデータベースは、入院から退院（または、診療科転科）までを1レコードとし、入院期間、診療科、主病名（主要病態）、転帰等の情報を整理したものである。

2. 主要病態等の分類法について

- (1) 疾病分類は、「疾病、傷害および死因統計分類提要 ICD-10（2013年版）準拠」（以下、ICD-10）を使用した。
- (2) データベースの主病名（主要病態）は、退院サマリーの退院時診断名を基に、ICD-10総論 [4. 4. 2 主要病態およびその他の病態のコーディングのためのガイドライン] を基準として選択し、分類した。
- (3) 死亡時については、ICD-10総論 [4 疾病および死因コーディングについてのルールおよびガイドライン] を基準として、死亡診断書の記載を基に原死因を選択、分類した。

3. ICD-10の体系について

- (1) ICD-10を用いて整理された病態は、アルファベット1桁+数字3桁の4桁でコード化されている。
- (2) ICD-10大分類とはすべての病態を21の章に分類したものであり、中間分類項目・中間分類は、大分類をさらに詳細に分類したものである。そのうち、統計表に使用する20の大分類を以下に記す。

- I 感染症および寄生虫症 (A00-B99)
- II 新生物 (C00-D48)
- III 血液及び造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50-D89)
- IV 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00-E90)
- V 精神及び行動の障害 (F00-F99)
- VI 神経系の疾患 (G00-G99)
- VII 眼及び付属器の疾患 (H00-H59)
- VIII 耳及び乳様突起の疾患 (H60-H95)
- IX 循環器系の疾患 (I00-I99)
- X 呼吸器系の疾患 (J00-J99)
- XI 消化器系の疾患 (K00-K93)
- XII 皮膚及び皮下組織の疾患 (L00-L99)
- XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99)
- XIV 腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99)
- XV 妊娠、分娩及び産褥 (O00-O99)
- XVI 周産期に発生した病態 (P00-P96)

- X VII 先天奇形、変形及び染色体異常 (Q00－Q99)
- X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00－R99)
- X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響 (S00－T98)
- X XII 特殊目的用コード (C O V I D－19関連に使用)

4. 第XVIII章「症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」(R00－R99)に該当する病態・状態について

Rコードに該当する病態・状態は、他で分類されうる診断名が記載されていない症状、徴候、また検査による異常な結果、および不明確な病態を含んでいる。例として、老衰、不明熱、意識障害、熱性痙攣等がある。

■疾病統計、患者統計の種類について

1. 疾病大分類別退院患者統計

対象：期間内に退院した全患者

分類：I C D－10大分類

2. 診療科別退院患者統計

対象：期間内に退院した全患者

分類：退院時、または、転科時の診療科

3. 悪性新生物中間分類項目別退院患者統計

対象：期間内に退院した、主要病態が悪性新生物 (C00－C97) の患者、ただし疑い病名を除く

分類：I C D－10中間分類項目

4. 疾病大分類別救急外来死亡患者統計

対象：期間内に救急外来で死亡した患者

分類：I C D－10大分類

■指標の計算式、分子・分母の解釈

1. 平均退院時（死亡時）年齢

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
分子	退院患者の退院時年齢の合計（または、救急外来死亡患者の死亡時年齢の合計）	-
分母	退院（または、救急外来死亡）患者数	-

2. 平均在院日数

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
分子	退院患者の在院日数※の合計	※在院日数は、（退院日－入院日＋1）で算出した。 診療科における在院日数であるため、1入院における在院日数とは異なる。
分母	退院患者数	-

3. 粗死亡率

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
分子	死亡患者数	-
分母	退院患者数	-

4. 精死亡率

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
分子	(死亡患者数)－(入院後48時間以内※の死亡患者数)	※時間は、救急隊活動記録票の病院到着時刻から死亡確認時刻差し引いて算出した。
分母	退院患者数	-

5. 当日紹介入院数

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
	当日紹介入院患者数※	※紹介状持参患者のうち、初回外来受診日に入院した患者数

6. 救外からの即日入院率

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
分子	救急外来受診後、即日入院※となった患者数	※電子カルテの救急一覧＞救急患者一覧を基に、救外受診日と入院日が同日を、即日入院とした。
分母	退院患者数	-

7. 救急搬送区分

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
	救急外来からの即日入院患者のうち、救急搬送された総数と、搬送区分別※（救急車、ドクターカー、ドクターヘリ）の各患者数	※電子カルテの救急一覧＞救急患者一覧の来院方法を使用。

8. 住所区分

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
	退院時住所における、住所区分別※の各患者数。	※岡崎市内においては患者住所を支所で区分した【住所区分】岡崎中央⇒本庁・太平支所 岡崎南部⇒岡崎支所・六ツ美支所 岡崎北部⇒岩津支所、岡崎西部⇒矢作支所 岡崎東部⇒東部支所・額田支所 隣接南部⇒蒲郡市・幸田町・安城市 隣接北部⇒豊田市 その他⇒記載のない県内・県外・住所不定等

9. 治療内容（悪性新生物のみ）

	各指標の計算式と分子・分母の解釈	備考
	悪性新生物が主病名、または原死因であった患者における、実施治療別 {腫瘍摘出手術※1（内視鏡による手術を含む）、化学療法、放射線治療※2} の各患者数※3	※1 腫瘍摘出手術とは、診療報酬の請求データに基づき、術式名称に全摘術／摘出術／切断術／切除術／悪性腫瘍切除のいずれかを含むものとした。 ※2 放射線治療は診療DWH＞放射線実施のデータを用いて算出した。 ※3 複数の治療が併用して行われた場合は各々にカウントした。

■統計表を見る上での注意

統計表において「-」は比率を計算する際に分子が「0」の場合、または、前年度の値がない場合を示す。空欄は値が「0」の場合を示す。

1. 疾病大分類別退院患者統計

対象：期間内に退院した全患者

分類：I C D - 10 大分類

I C D - 10 大分類	年度	患者数				平均退院 時年齢	平均在院 日数 (診療科)	死亡数	粗死 亡率	精死 亡率
		総数	割合	男性	女性					
総 計	3	16551	100.0%	9208	7343	57.0	11.3	891	5.4%	4.6%
	2	15977	100.0%	8790	7187	58.0	11.5	798	5.0%	4.0%
I 感染症および寄生虫症 (A00-B99)	3	439	2.7%	244	195	31.9	8.5	25	5.7%	5.2%
	2	352	2.2%	190	162	41.3	13.0	28	8.0%	6.5%
II 新生物 (C00-D48)	3	3699	22.3%	2181	1518	67.1	12.1	368	9.9%	9.1%
	2	3625	22.7%	2100	1525	66.4	12.4	308	8.5%	7.7%
III 血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50-D89)	3	147	0.9%	74	73	53.0	13.3	1	0.7%	0.7%
	2	129	0.8%	72	57	54.5	12.2	1	0.8%	0.8%
IV 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00-E90)	3	542	3.3%	299	243	51.8	11.4	9	1.7%	1.3%
	2	616	3.9%	309	307	53.5	11.3	4	0.6%	0.3%
V 精神および行動の障害 (F00-F99)	3	104	0.6%	69	35	19.1	11.4	1	1.0%	1.0%
	2	74	0.5%	41	33	23.9	6.3	-	-	-
VI 神経系の疾患 (G00-G99)	3	371	2.2%	242	129	50.6	11.2	10	2.7%	2.2%
	2	393	2.5%	244	149	53.3	10.2	9	2.3%	2.0%
VII 眼および付属器の疾患 (H00-H59)	3	233	1.4%	117	116	74.1	4.4	-	-	-
	2	279	1.7%	135	144	74.6	4.2	-	-	-
VIII 耳および乳様突起の疾患 (H60-H95)	3	89	0.5%	52	37	44.4	6.1	-	-	-
	2	64	0.4%	31	33	44.0	4.9	-	-	-
IX 循環器系の疾患 (I00-I99)	3	2585	15.6%	1597	988	72.6	13.1	153	5.9%	4.2%
	2	2521	15.8%	1538	983	72.6	13.2	155	6.1%	4.2%
X 呼吸器系の疾患 (J00-J99)	3	1596	9.6%	1002	594	42.8	11.2	155	9.7%	8.1%
	2	1300	8.1%	816	484	48.9	13.0	143	11.0%	9.5%
XI 消化器系の疾患 (K00-K93)	3	1875	11.3%	1119	756	60.0	9.7	37	2.0%	1.5%
	2	1979	12.4%	1173	806	61.6	9.6	51	2.6%	1.7%
XII 皮膚および皮下組織の疾患 (L00-L99)	3	157	0.9%	91	66	59.5	17.5	4	2.5%	1.9%
	2	154	1.0%	81	73	59.5	17.7	1	0.6%	0.0%
X III 筋骨格系および結合組織の疾患 (M00-M99)	3	422	2.5%	217	205	52.9	16.4	1	0.2%	0.0%
	2	441	2.8%	228	213	53.0	16.6	3	0.7%	0.5%
X IV 腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99)	3	1036	6.3%	547	489	65.5	10.6	27	2.6%	2.2%
	2	1017	6.4%	532	485	63.4	11.1	29	2.9%	2.0%
X V 妊娠、分娩および産褥 (O00-O99)	3	745	4.5%	1	744	31.7	8.9	-	-	-
	2	696	4.4%	-	696	31.3	8.2	-	-	-
X VI 周産期に発生した病態 (P00-P96)	3	302	1.8%	154	148	0.1	12.4	-	-	-
	2	263	1.6%	135	128	0.1	12.9	1	0.4%	0.4%
X VII 先天奇形、変形および染色体異常 (Q00-Q99)	3	89	0.5%	47	42	15.1	7.9	-	-	-
	2	83	0.5%	42	41	17.6	9.8	2	2.4%	2.4%
X VIII 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99)	3	319	1.9%	179	140	44.9	10.1	46	14.4%	13.5%
	2	269	1.7%	156	113	52.7	11.1	32	11.9%	8.9%
X IX 損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00-T98)	3	1399	8.5%	746	653	52.9	10.4	29	2.1%	1.6%
	2	1584	9.9%	892	692	46.6	9.6	24	1.5%	0.9%
X XII 特殊目的用コード (COVID-19 関連)	3	402	2.4%	230	172	56.4	12.4	25	6.2%	5.7%
	2	138	0.9%	75	63	62	14	7	5.1%	4.3%

※1 【住所区分】 岡崎中央⇒本庁・大平支所、岡崎南部⇒岡崎支所・六ツ美支所、岡崎北部⇒岩津支所、岡崎西部⇒矢作支所、

剖検数	当日紹介入院数	救外からの即日入院件数	救外からの即日入院率	救急搬送区分				住所区分※1							
				救急搬送総数	救急車使用数	ドクターカー使用数	ドクターヘリ使用数	岡崎中央	岡崎南部	岡崎北部	岡崎西部	岡崎東部	隣接南部	隣接北部	その他
9	2795	6810	41.1%	3867	3754	109	4	7249	2183	2079	1443	1794	886	237	680
4	2658	6373	39.9%	3685	3588	91	6	6822	2303	1885	1480	1679	975	199	634
1	183	300	68.3%	95	95			189	58	67	50	35	21	3	16
	145	226	64.2%	81	81			160	43	30	41	34	30	3	11
5	190	456	12.3%	266	262	4		1669	437	465	257	406	218	62	185
2	183	440	12.1%	256	251	5		1530	572	412	280	356	260	50	165
	39	54	36.7%	18	17	1		86	7	15	18	13	4	2	2
	40	50	38.8%	18	18			64	13	17	12	15	4	1	3
	97	210	38.7%	106	102	4		239	71	61	56	40	38	5	32
	100	228	37.0%	126	124	2		248	104	80	47	66	34	12	25
	4	25	24.0%	18	17	1		41	16	10	8	7	16	1	5
	4	32	43.2%	28	26	2		27	14	14	3	5	5	1	5
	46	170	45.8%	127	122	5		159	48	51	37	38	21	1	16
	27	178	45.3%	136	129	7		163	40	42	66	50	18	5	9
	4	5	2.1%	1	1			115	14	37	19	32	6	7	3
	8	5	1.8%	1	1			140	22	29	29	40	10	6	3
	13	34	38.2%	27	27			40	14	14	5	11	4	1	
	8	27	42.2%	20	20			31	3	9	6	13	1		1
2	449	1399	54.1%	1002	953	47	2	1165	333	324	236	299	121	41	66
	466	1381	54.8%	987	952	34	1	1056	330	366	227	294	151	35	62
1	660	1094	68.5%	450	443	7		692	235	182	167	181	91	15	33
1	507	878	67.5%	425	415	10		538	232	146	127	129	91	10	27
	332	777	41.4%	399	395	4		858	232	264	143	212	97	21	48
1	376	881	44.5%	424	419	5		939	267	245	178	196	77	11	66
	42	66	42.0%	34	32	2		61	31	25	14	10	6	6	4
	50	69	44.8%	29	29			59	23	27	12	21	9	2	1
	89	107	25.4%	45	45			169	65	47	34	55	21	14	17
	98	121	27.4%	52	51	1		180	63	44	35	59	29	13	18
	139	423	40.8%	260	255	5		441	144	139	96	133	52	7	24
	146	332	32.6%	206	202	4		451	153	113	115	107	62	5	11
	121	351	47.1%	72	72			285	125	74	73	67	37	6	78
	96	334	48.0%	62	62			263	111	71	65	53	45	6	82
	28	27	8.9%	19	19			118	53	23	30	25	14	2	37
	27	30	11.4%	20	20			104	35	21	23	19	20	4	37
	6	4	4.5%	3	3			26	17	8	14	10	11		3
	2	4	4.8%					27	18	7	12	7	7	1	4
	63	216	67.7%	138	134	4		136	56	38	19	34	21	5	10
	62	185	68.8%	129	126	3		115	32	35	20	33	24	4	6
	237	859	61.4%	661	634	25	2	601	162	174	112	150	78	33	89
	280	862	54.4%	642	619	18	5	673	204	161	159	167	96	30	94
	53	233	58.0%	126	126			159	65	61	55	36	9	5	12
	33	110	79.7%	43	43			54	24	16	23	15	2		4

岡崎東部⇒東部支所・額田支所、隣接南部⇒蒲郡市・幸田町・安城市、隣接北部⇒豊田市、その他⇒記載のない県内・県外・住所不定等

2. 診療科別退院患者統計

対象：期間内に退院した全患者

分類：退院時、または、転科時の診療科

診療科	年度	患者数				平均退院時年齢	平均在院日数(診療科)	死亡数	粗死亡率	精死亡率
		総数	割合	男性	女性					
総計	3	16551	100.0%	9208	7343	57.0	11.3	891	5.4%	4.6%
	2	15977	100.0%	8790	7187	58.0	11.5	798	5.0%	4.0%
外科	3	1340	8.1%	859	481	65.5	12.9	53	4.0%	3.3%
	2	1287	8.1%	817	470	65.9	12.2	61	4.7%	3.7%
緩和支援療法	3	230	1.4%	147	83	76.9	23.0	166	72.2%	70.9%
	2	84	0.5%	47	37	78.8	16.0	59	70.2%	66.7%
眼科	3	223	1.3%	110	113	74.9	4.2	-	-	-
	2	266	1.7%	129	137	75.2	4.2	-	-	-
救急科	3	50	0.3%	31	19	66.1	8.0	20	40.0%	20.0%
	2	57	0.4%	35	22	70.4	10.6	21	36.8%	12.3%
形成外科	3	89	0.5%	66	23	57.2	22.0	1	1.1%	1.1%
	2	93	0.6%	50	43	51.7	20.8	1	1.1%	1.1%
血液内科	3	356	2.2%	204	152	72.6	20.1	37	10.4%	9.0%
	2	370	2.3%	219	151	72.0	18.8	47	12.7%	11.9%
呼吸器外科	3	207	1.3%	148	59	61.0	9.4	10	4.8%	3.4%
	2	180	1.1%	127	53	64.6	11.6	5	2.8%	2.8%
呼吸器内科	3	1071	6.5%	732	339	70.0	13.6	117	10.9%	9.7%
	2	1028	6.4%	715	313	71.5	15.5	127	12.4%	11.1%
産婦人科	3	1174	7.1%	-	1174	39.3	8.5	12	1.0%	0.8%
	2	1144	7.2%	-	1144	39.4	8.5	4	0.3%	0.3%
歯科口腔外科	3	346	2.1%	173	173	34.2	5.1	3	0.9%	0.9%
	2	310	1.9%	136	174	34.2	6.7	2	0.6%	0.6%
耳鼻咽喉科	3	464	2.8%	326	138	49.4	6.8	6	1.3%	1.3%
	2	442	2.8%	296	146	48.0	7.1	5	1.1%	1.1%
腫瘍整形外科	3	142	0.9%	83	59	54.3	14.2	6	4.2%	4.2%
	2	130	0.8%	68	62	52	16	2	1.5%	1.5%
循環器内科	3	1904	11.5%	1190	714	74.2	11.1	117	6.1%	4.8%
	2	1829	11.4%	1120	709	73.8	11.1	114	6.2%	4.8%
小児科	3	2297	13.9%	1309	988	3.0	5.8	3	0.1%	0.1%
	2	1931	12.1%	1156	775	3.4	5.5	5	0.3%	0.2%
小児外科	3	36	0.2%	15	21	3.7	3.0	-	-	-
	2	44	0.3%	19	25	4.4	3.0	-	-	-
消化器内科	3	1486	9.0%	954	532	72.4	11.8	80	5.4%	4.4%
	2	1570	9.8%	975	595	72.0	11.7	92	5.9%	4.8%
心臓血管外科	3	170	1.0%	116	54	70.3	19.5	7	4.1%	2.9%
	2	206	1.3%	138	68	70.1	16.4	13	6.3%	3.9%
腎臓内科	3	538	3.3%	333	205	72.7	13.1	44	8.2%	7.2%
	2	576	3.6%	350	226	73.0	14.9	38	6.6%	5.0%
整形外科	3	976	5.9%	447	529	64.3	14.7	11	1.1%	1.1%
	2	949	5.9%	445	504	64.3	15.0	10	1.1%	0.9%
総合診療科	3	259	1.6%	129	130	79.5	16.3	37	14.3%	13.5%
	2	210	1.3%	120	90	75.0	15.5	46	21.9%	18.6%
内分泌糖尿病内科	3	363	2.2%	203	160	67.2	11.6	20	5.5%	4.1%
	2	439	2.7%	216	223	63.6	12.0	23	5.2%	4.1%
乳腺外科	3	351	2.1%	1	350	58.8	6.7	7	2.0%	1.4%
	2	305	1.9%	1	304	58	8	5	1.6%	1.3%
脳神経外科	3	495	3.0%	281	214	66.6	14.9	34	6.9%	4.6%
	2	510	3.2%	298	212	66.3	14.7	27	5.3%	2.9%
脳神経内科	3	899	5.4%	529	370	73.9	18.7	81	9.0%	7.1%
	2	888	5.6%	499	389	73.8	18.8	67	7.5%	5.4%
泌尿器科	3	967	5.8%	758	209	70.9	8.7	19	2.0%	1.8%
	2	1031	6.5%	760	271	69.3	10.0	23	2.2%	2.1%
皮膚科	3	118	0.7%	64	54	68.3	8.6	-	-	-
	2	98	0.6%	54	44	67.2	8.5	1	1.0%	1.0%

※1 【住所区分】 岡崎中央⇒本庁・大平支所、岡崎南部⇒岡崎支所・六ツ美支所、岡崎北部⇒岩津支所、岡崎西部⇒矢作支所、

剖検数	当日紹介入院数	救外からの即日入院件数	救外からの即日入院率	救急搬送区分				住所区分※1							
				救急搬送総数	救急車使用数	ドクターカー使用数	ドクターヘリ使用数	岡崎中央	岡崎南部	岡崎北部	岡崎西部	岡崎東部	隣接南部	隣接北部	その他
9	2795	6810	41.1%	3867	3754	109	4	7249	2183	2079	1443	1794	886	237	680
4	2658	6373	39.9%	3685	3588	91	6	6822	2303	1885	1480	1679	975	199	634
	143	424	31.6%	216	212	4		621	171	179	82	155	64	20	48
	169	427	33.2%	216	210	6		572	186	158	103	151	54	20	43
	16	22	9.6%	17	17			108	21	27	14	28	11	5	16
	3	10	11.9%	8	8			35	14	10	4	11	5	2	3
	3	2	0.9%	1	1			109	14	36	18	31	5	7	3
	4	1	0.4%	1	1			135	19	28	29	37	10	6	2
	4	49	98.0%	48	40	8		25	7	2	4	4	4	1	3
	7	55	96.5%	54	49	5		25	10	6	4	3	4	1	4
	5	7	7.9%	6	6			29	24	8	13	4	5	1	5
	8	11	11.8%	7	6		1	35	14	4	8	10	14	2	6
	51	123	34.6%	68	66	2		162	36	49	24	48	18	4	15
	55	122	33.0%	81	81			156	81	36	20	44	14	4	15
	28	99	47.8%	61	59	2		94	22	21	15	26	10	4	15
1	24	79	43.9%	59	59			79	26	24	19	18	7	1	6
1	143	472	44.1%	297	296	1		475	136	135	113	125	45	9	33
	141	397	38.6%	209	203	6		468	144	111	104	108	63	6	24
	147	423	36.0%	101	101			474	175	138	102	122	66	12	85
	132	418	36.5%	98	97	1		446	173	124	115	105	76	7	98
	10	11	3.2%	3	3			127	67	40	43	17	31	3	18
	8	12	3.9%	4	4			111	66	32	42	20	15	5	19
1	42	70	15.1%	41	41			200	76	62	34	51	16	10	15
1	44	67	15.2%	30	30			178	89	56	33	46	18	5	17
	4	3	2.1%	2	2			15	2	3	9	5	19	19	70
	5	5	3.8%	2	2			12	9	3	8	4	19	10	65
	356	1005	52.8%	707	676	30	1	876	246	231	170	225	83	30	43
	375	975	53.3%	672	646	25	1	778	254	264	157	206	96	29	45
1	830	1048	45.6%	180	178	2		898	396	295	288	140	162	11	107
	592	710	36.8%	130	128	2		739	343	250	240	110	147	15	87
			-					14	8	7	2	1	3	1	
			-					24	6	7	5	1	1		
3	291	648	43.6%	366	362	4		738	156	215	96	156	66	20	39
1	320	725	46.2%	387	385	2		737	211	192	131	160	85	14	40
	12	35	20.6%	23	19	3	1	69	23	25	17	17	10	4	5
	18	46	22.3%	31	31			83	27	33	19	21	15	4	4
	80	247	45.9%	171	165	6		250	76	62	56	54	21	13	6
	91	282	49.0%	199	190	9		255	71	76	52	71	40	6	5
	187	469	48.1%	369	364	3	2	434	106	104	65	130	55	30	52
	205	453	47.7%	334	331	1	2	437	109	72	59	147	50	20	55
	34	148	57.1%	114	111	3		118	27	38	13	41	11	2	9
	26	104	49.5%	81	76	4	1	99	27	19	16	25	16	2	6
1	53	152	41.9%	104	100	4		157	49	48	30	40	21	3	15
	70	178	40.5%	125	122	3		170	75	57	35	56	25	8	13
	4	23	6.6%	14	13	1		160	67	29	27	31	24	3	10
	2	16	5.2%	9	8	1		126	61	32	21	15	35		15
	65	352	71.1%	286	263	23		212	43	51	47	72	33	8	29
	76	335	65.7%	267	254	12	1	223	51	45	65	59	33	8	26
2	202	745	82.9%	536	525	11		408	102	118	82	121	41	6	21
1	209	727	81.9%	547	533	14		379	76	111	104	124	58	11	25
	62	209	21.6%	129	127	2		418	117	140	73	139	58	5	17
	62	204	19.8%	128	128			484	147	116	80	118	66	11	9
	23	24	20.3%	7	7			58	16	16	6	11	4	6	1
	12	14	14.3%	6	6			36	14	19	7	9	9	2	2

岡崎東部⇒東部支所・額田支所、隣接南部⇒蒲郡市・幸田町・安城市、隣接北部⇒豊田市、その他⇒記載のない県内・県外・住所不定等

3. 悪性新生物中間分類項目別退院患者統計

対象：期間内に退院した、主要病態が悪性新生物（C00-C97）の患者、ただし疑い病名を除く
 分類：ICD-10 中間分類項目

ICD-10 中間分類項目	年度	患者数				平均退院時 年齢	平均在院日数 (診療科)	死亡数
		総数	割合	男性	女性			
総計	3	3011	100.0%	1800	1211	70.5	13.4	359
	2	2921	100.0%	1764	1157	70.1	13.8	293
口唇、口腔および咽頭の悪性新生物 (C00-C14)	3	78	2.6%	67	11	67.3	18.7	9
	2	79	2.7%	67	12	67.7	19.9	5
消化器の悪性新生物 (C15-C26)	3	990	32.9%	688	302	73.8	15.4	157
	2	930	31.8%	614	316	73.8	14.4	119
呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物 (C30-C39)	3	476	15.8%	368	108	72.9	11.9	82
	2	572	19.6%	436	136	71.8	13.1	78
骨および関節軟骨の悪性新生物 (C40-41)	3	20	0.7%	19	1	61.5	26.6	2
	2	13	0.4%	12	1	55.8	34.8	
皮膚の黒色腫およびその他の皮膚の悪性新生物 (C43-C44)	3	29	1.0%	17	12	75.3	2.9	2
	2	26	0.9%	13	13	79.2	4.6	
中皮および軟部組織の悪性新生物 (C45-C49)	3	75	2.5%	35	40	64.5	19.1	8
	2	59	2.0%	42	17	62.8	19.6	4
乳房の悪性新生物 (C50)	3	348	11.6%	1	347	59.3	7.2	18
	2	307	10.5%	2	305	58.2	8.1	12
女性生殖器の悪性新生物 (C51-C58)	3	149	4.9%		149	62.7	12.5	18
	2	121	4.1%		121	61.3	14.3	6
男性生殖器の悪性新生物 (C60-C63)	3	190	6.3%	190		71.6	7.4	9
	2	171	5.9%	171		72.5	9.8	10
腎尿路の悪性新生物 (C64-C68)	3	247	8.2%	196	51	76.3	12.0	17
	2	242	8.3%	185	57	76.0	11.5	18
眼、脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物 (C69-C72)	3	11	0.4%	6	5	71.4	30.5	3
	2	5	0.2%	5		62.2	30.0	
甲状腺およびその他の内分泌腺の悪性新生物 (C73-C75)	3	26	0.9%	4	22	57.0	9.3	1
	2	22	0.8%	10	12	54.3	10.8	2
部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物 (C76-C80)	3	132	4.4%	63	69	69.7	11.6	6
	2	131	4.5%	66	65	67.2	18.9	7
リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物 (C81-C97)	3	240	8.0%	146	94	71.1	21.3	27
	2	243	8.3%	141	102	69.9	18.8	32

※1 【住所区分】 岡崎中央⇒本庁・大平支所、岡崎南部⇒岡崎支所・六ツ美支所、岡崎北部⇒岩津支所、岡崎西部⇒矢支所、

粗死亡率	精死亡率	治療内容			住所区分※1							
		手術	化学療法	放射線治療	岡崎中央	岡崎南部	岡崎北部	岡崎西部	岡崎東部	隣接南部	隣接北部	その他
11.9%	10.9%	984	549	127	1371	353	384	209	336	168	50	140
10.0%	9.1%	931	723	196	1244	461	318	227	300	223	37	111
11.5%	11.5%	22	27	19	38	13	5	8	6	3		5
6.3%	6.3%	32	28	22	31	25	1	5	3	3		11
15.9%	14.3%	332	107	19	500	115	137	58	98	38	17	27
12.8%	11.7%	305	127	33	402	130	115	74	110	64	17	18
17.2%	15.3%	60	97	28	209	50	65	48	56	28	3	17
13.6%	12.2%	61	248	49	261	70	73	53	56	49	1	9
10.0%	10.0%	6	6	2	1	1	1				8	9
-	-	6	2	2			1	1	1	3		7
6.9%	6.9%	25			8	6	4	3	3	3	1	1
-	-	25			8	4	5	3		5	1	
10.7%	10.7%	36	7	8	11	2	1	6	3	13	2	37
6.8%	6.8%	27	9	11	9	5	4	4	3	7	3	24
5.2%	4.6%	173	99	2	158	69	30	29	27	24	3	8
3.9%	3.6%	162	98	4	127	67	30	21	15	34		13
12.1%	10.1%	48	37	15	65	18	19	2	26	10	3	6
5.0%	5.0%	59	20	15	42	29	9	10	13	13		5
4.7%	4.2%	55	5	3	85	11	28	21	30	9	4	2
5.8%	5.8%	43	3	8	78	22	16	16	25	13	1	
6.9%	6.5%	144	37	5	125	26	34	10	32	14	1	5
7.4%	6.6%	136	33	5	130	25	29	13	27	9	6	3
27.3%	27.3%	3	2	4	2		2	1	4	1		1
-	-	1		2			1	1	1	1		1
3.8%	3.8%	24			11	3	4	3	3	1	1	
9.1%	4.5%	18		2	12	2		1	1	1	4	1
4.5%	4.5%	43	15	15	53	13	21	5	13	14	4	9
5.3%	5.3%	38	14	35	43	26	8	14	15	13	1	11
11.3%	10.8%	13	110	7	105	26	33	15	35	10	3	13
13.2%	11.5%	18	141	8	101	56	26	11	30	8	3	8

岡崎東部⇒東部支所・額田支所、隣接南部⇒蒲郡市・幸田町・安城市、隣接北部⇒豊田市、その他⇒記載のない県内・県外・住所不定等

4. 疾病大分類別救急外来死亡患者統計

対象：期間内に救急外来で死亡した患者

分類：I C D - 10 大分類

I C D - 10 大分類	年度	患者数			
		総数	割合	男性	女性
総 計	3	247	100.0%	141	106
	2	238	100.0%	139	99
I 感染症および寄生虫症 (A00-B99)	3	3	1.2%	1	2
	2	4	1.7%	2	2
II 新生物 (C00-D48)	3	17	6.9%	14	3
	2	21	8.8%	15	6
III 血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50-D89)	3	-	-	-	-
	2	1	0.4%	-	1
IV 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00-E90)	3	2	0.8%	-	2
	2	1	0.4%	-	1
V 精神及び行動の障害 (F00-F99)	3	-	-	-	-
	2	-	-	-	-
VI 神経系の疾患 (G00-G99)	3	4	1.6%	4	-
	2	1	0.4%	-	1
IX 循環器系の疾患 (I00-I99)	3	124	50.2%	71	53
	2	107	45.0%	64	43
X 呼吸器系の疾患 (J00-J99)	3	21	8.5%	12	9
	2	28	11.8%	20	8
XI 消化器系の疾患 (K00-K93)	3	5	2.0%	3	2
	2	6	2.5%	2	4
XII 皮膚及び皮下組織の疾患 (L00-L08)	3	1	0.4%	1	-
	2	-	-	-	-
XIV 腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99)	3	2	0.8%	2	-
	2	2	0.8%	2	-
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常 (Q00-Q99)	3	1	0.4%	1	-
	2	-	-	-	-
XVIII 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99)	3	35	14.2%	13	22
	2	30	12.6%	12	18
XIX 損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00-T98)	3	28	11.3%	17	11
	2	37	15.5%	22	15
XIII 特殊目的用コード (COVID-19 関連)	3	4	1.6%	2	2
	2	37	15.5%	22	15

平均死亡時年齢	剖検数	救急搬送区分			
		救急搬送総数	救急車使用数	ドクターカー使用数	ドクターヘリ使用数
75.9	0	244	224	20	
77.9	1	235	214	20	1
71.7		3	2	1	
60.5		3	2	1	
80.1		17	17		
77.3		21	19	2	
92		1	1		
76.5		2	2		
68.0		1	1		
55.0		4	3	1	
10.0		1	1		
76.9		122	110	12	
78.1	1	105	93	12	
75.6		21	20	1	
80.7		28	26	1	1
77.8		5	5		
82.0		6	6		
88.0		1	1		
84.0		2	2		
83.5		2	1	1	
0					
84.8		35	32	3	
85.9		30	29	1	
64.8		28	26	2	
72.0		37	35	2	
58.3		4	4		
72.0		37	35	2	

7 臨床指標

1 - a 患者満足度（外来） **52.5%**

分母：満足度調査に回答した外来患者数（未記入患者除外）

分子：「当院に受診して良かったと思いますか？」の設問に満足と回答した外来患者数

1 - b 患者満足度（外来） **86.8%**

分母：満足度調査に回答した外来患者数（未記入患者除外）

分子：「当院に受診して良かったと思いますか？」の設問に満足またはやや満足と回答した外来患者数

2 - a 患者満足度（入院） **51.1%**

分母：満足度調査に回答した入院患者数（未記入患者除外）

分子：「当院に受診して良かったと思いますか？」の設問に満足と回答した入院患者数

2 - b 患者満足度（入院） **95.0%**

分母：満足度調査に回答した入院患者数（未記入患者除外）

分子：「当院に受診して良かったと思いますか？」の設問に満足またはやや満足と回答した入院患者数

3 死亡退院患者率 **4.7%**

分母：退院患者数（救急外来死亡患者、緩和ケア病棟退院患者除外）

分子：分母のうち、死亡退院患者数

4 - a 入院患者の転倒・転落発生率 **4.18%**

分母：入院延べ患者数（人日）

分子：医療安全管理室へのインシデント・アクシデントレポートが提出された入院中の転倒・転落件数

4 - b 入院患者の転倒・転落発生率（レベル2以上） **1.02%**

分母：入院延べ患者数（人日）

分子：医療安全管理室へのインシデント・アクシデントレポートが提出された入院中の転倒・転落件数のうち損傷レベル2以上の転倒・転落件数

4 - c 入院患者の転倒・転落発生率（レベル4以上） **0.06%**

分母：入院延べ患者数（人日）

分子：医療安全管理室へのインシデント・アクシデントレポートが提出された入院中の転倒・転落件数のうち損傷レベル4以上の転倒・転落件数

4 - d 65歳以上の入院患者における転倒・転落発生率 **5.02%**

分母：入院延べ患者数（人日）

分子：医療安全管理室へのインシデント・アクシデントレポートが提出された65歳以上の入院中の転倒・転落件数

5 褥瘡発生率 **0.09%**

分母：入院延べ患者数（人日）（院外発生患者、前月院内発生患者、1日退院患者除外）

分子：分母のうち、d2以上の褥瘡の院内新規発生患者数

6 紹介率 **79.1%**

分母：初診患者数－（休日・夜間以外の初診救急車搬送患者数＋休日・夜間の初診救急患者数）

分子：紹介初診患者数

7 逆紹介率 **107.4%**

分母：初診患者数－（休日・夜間以外の初診救急車搬送患者数＋休日・夜間の初診救急患者数）

分子：逆紹介患者数

8 尿道留置カテーテル使用率 **13.8%**

分母：入院延べ患者数

分子：尿道留置カテーテルが挿入されている延べ患者数

9 症候性尿路感染症発生率 **0.014%**

分母：入院患者における尿道留置カテーテル挿入延べ日数

分子：分母のうち、カテーテル関連症候性尿路感染症の定義に合致した延べ回数

10 救急車・ホットライン応需率 **99.4%**

分母：救急車受け入れ要請患者（紹介患者、ドクターヘリ除外）

分子：救急車で来院した患者

11 特定術式における手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率 **88.7%**

分母：特定の手術件数（冠動脈バイパス手術、そのほかの心臓手術、股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術、血管手術、大腸手術、子宮全摘除術）

分子：分母のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数

12 特定術式における術後24時間（心臓手術は48時間）以内の予防的抗菌薬投与停止率 **86.7%**

分母：特定の手術件数（冠動脈バイパス手術、そのほかの心臓手術、大腸手術、子宮全摘除術）

分子：分母のうち、術後24時間（心臓手術は48時間）以内に予防的抗菌薬投与が停止された手術件数

13 特定術式における適切な予防的抗菌薬投与率 **99.2%**

分母：特定の手術件数（冠動脈バイパス手術、そのほかの心臓手術、股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術、血管手術、大腸手術、子宮全摘除術）

分子：分母のうち、術式ごとに適切な予防的抗菌薬が選択された手術件数

14- a 糖尿病患者の血糖コントロール（HbA1c<7.0%） **39.1%**

分母：糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数

分子：HbA1c（NGSP）の最終値が7.0%未満の外来患者数

14- b 糖尿病患者の血糖コントロール（HbA1c<8.0%） **71.1%**

分母：糖尿病の薬物治療を施行されている65歳以上の外来患者数

分子：HbA1c（NGSP）の最終値が8.0%未満の外来患者数

15 1か月間・100床当たりのインシデント・アクシデント発生件数 **74.8%**

分母：許可病床数

分子：調査期間中のインシデント・アクシデント発生件数×100

16 全報告中医師による報告の占める割合 **12.9%**

分母：調査期間中のインシデント・アクシデント報告件数

分子：分母のうち、医師が提出したインシデント・アクシデント報告総件数

17 職員におけるインフルエンザワクチン予防接種率 **87.8%**

分母：職員数

分子：インフルエンザワクチンを予防接種した職員数

18 18歳以上の身体抑制率 **7.7%**

分母：18歳以上の入院患者延べ数（人日）

分子：分母のうち、（物理的）身体抑制を実施した患者延べ数

19 30日以内の予定外再入院割合 **1.7%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：退院患者数

分子：前回の退院日が30日以内の救急医療入院患者数

20 退院後7日以内の予定外・緊急再入院割合 **1.4%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：退院患者数

分子：前回退院から7日以内に計画外に再入院した患者数

21 急性心筋梗塞患者における当日アスピリン投与割合 **64.3%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：急性心筋梗塞で入院した患者数

分子：入院当日にアスピリンが投与された患者数

22 急性心筋梗塞患者におけるアスピリン投与割合 **90.7%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：急性心筋梗塞で入院した患者数

分子：アスピリンもしくはクロピドグレルが投与された患者数

23 急性心筋梗塞患者における β ブロッカー投与割合 **85.3%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：急性心筋梗塞で入院した患者数

分子： β ブロッカーが投与された患者数

24 急性心筋梗塞患者におけるスタチン投与割合 **94.2%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：急性心筋梗塞で入院した患者数

分子：スタチンが投与された患者数

25 急性心筋梗塞患者におけるACE阻害剤もしくはARB投与割合 **82.9%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：急性心筋梗塞で入院した患者数

分子：ACE阻害剤もしくはARBが投与された患者数

26 急性心筋梗塞患者の病院到着後90分以内のPCI実施割合 **72.8%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：18歳以上の急性心筋梗塞でPCIを受けた患者数

分子：来院後90分以内に手技を受けた患者数

27 脳梗塞（TIA含む）患者のうち入院2日目までの抗血栓・抗凝固療法処方割合 **56.4%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：18歳以上の脳梗塞かTIAと診断された入院患者数

分子：入院2日目までに抗血栓療法もしくは一部の抗凝固療法を受けた患者数

28 脳梗塞（TIA含む）患者における抗血小板薬処方割合 **81.9%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：18歳以上の脳梗塞かTIAと診断された入院患者数

分子：抗血小板薬を処方された患者数

29 脳梗塞患者におけるスタチン処方割合 **61.3%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：脳梗塞で入院した患者数

分子：スタチンが投与された患者数

30 心房細動を合併する脳梗塞（TIA含む）患者への抗凝固薬処方割合 **76.5%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：18歳以上の脳梗塞かTIAと診断で入院し、かつ心房細動と診断された入院患者数

分子：抗凝固薬を処方された患者数

31 脳梗塞における入院後早期リハビリ実施患者割合 **84.8%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：18歳以上の脳梗塞と診断された入院患者数

分子：入院後早期（3日以内）に脳血管リハビリテーションが行われた患者数

32 糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への栄養指導管理実施率 **73.3%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：18歳以上の糖尿病・慢性腎臓病患者で、それらへの治療が主目的ではない入院患者の食事回数

分子：特別食加算の算定件数

33 - a 広域抗菌薬使用時の血液培養実施率 **48.6%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：広域抗菌薬投与を開始した入院患者数

分子：投与開始初日に血液培養検査を実施した数

33 - b 広域抗菌薬使用までの血液培養実施率 **59.5%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：広域抗菌薬投与を開始した入院患者数

分子：投与開始初日までに血液培養検査を実施した数

33 - c 血液培養実施時の2セット実施率 **69.4%**

*本データは厚生労働省提出用DPCデータを基に作成されています

分母：血液培養オーダー日数

分子：血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数

8 その他統計

1. 新入院患者数	80
2. 救急外来患者数	82
3. 救命救急センター統計	84
4. 手術件数	86
5. 令和3年度購入器械備品	88
6. その他各部局等統計	90
7. 建物配置図	96

1. 新入院患者数（令和3年度）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総合診療科	11	15	11	12	16	18
血液内科	25	27	31	22	42	34
腎臓内科	49	44	40	41	39	38
内分泌・糖尿病内科	31	26	26	28	29	28
脳神経内科	75	72	75	75	74	68
呼吸器内科	82	100	69	44	99	94
消化器内科	128	111	132	124	124	105
循環器内科	162	166	138	150	149	118
腫瘍内科	0	0	0	0	0	0
緩和ケア内科	6	8	5	5	8	4
小児科 脳神経小児科 新生児小児科	186	271	215	262	185	152
外科 消化器外科 内視鏡外科	115	123	103	103	105	107
乳腺外科	29	31	32	22	30	32
整形外科	77	84	67	74	91	67
腫瘍整形外科	13	11	7	17	10	11
形成外科	7	7	9	6	12	1
脳神経外科	49	43	36	33	24	37
呼吸器外科	19	20	12	22	24	12
心臓血管外科	14	13	9	10	13	9
小児外科	2	1	3	1	3	4
皮膚科	11	11	10	10	6	10
泌尿器科	102	94	53	74	72	65
産婦人科	108	111	105	96	100	99
眼科	15	23	21	15	21	19
耳鼻咽喉科	44	41	37	40	55	34
放射線科	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	32	26	34	27	42	15
麻酔科	0	0	0	0	0	0
救急科	5	5	4	8	0	1
合計	1,397	1,484	1,284	1,321	1,373	1,182
日数	30	31	30	31	31	30
1日平均	47	48	43	43	44	39
平均在院日数	11.1	11.9	11.2	10.4	10.7	10.8
前年度合計	1,242	1,099	1,200	1,297	1,322	1,303

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均
11	10	11	15	16	18	164	0.4
23	29	26	27	29	21	336	0.9
44	33	46	53	49	30	506	1.4
33	31	33	36	24	32	357	1.0
80	82	70	70	62	64	867	2.4
61	77	88	116	138	94	1,062	2.9
115	114	131	135	110	103	1,432	3.9
131	151	160	192	176	180	1,873	5.1
0	0	0	0	0	0	0	0.0
8	7	6	9	8	9	83	0.2
144	172	185	185	148	194	2,299	6.3
90	114	112	99	92	103	1,266	3.5
27	29	30	26	25	34	347	1.0
87	82	90	76	74	70	939	2.6
13	9	15	11	9	15	141	0.4
6	10	2	8	5	11	84	0.2
44	44	49	40	35	35	469	1.3
18	19	16	12	16	18	208	0.6
13	15	13	11	14	14	148	0.4
4	4	1	4	1	7	35	0.1
7	8	8	9	9	7	106	0.3
75	91	74	87	74	93	954	2.6
93	95	97	89	80	88	1,161	3.2
20	20	17	19	13	19	222	0.6
40	31	29	34	32	41	458	1.3
0	0	0	0	0	0	0	0.0
12	18	34	34	30	38	342	0.9
0	0	0	0	0	0	0	0.0
3	3	7	5	8	4	53	0.1
1,202	1,298	1,350	1,402	1,277	1,342	15,912	43.6
31	30	31	31	28	31	365	—
39	43	44	45	46	43	44	—
10.2	10.5	10.3	11.0	10.9	11.2	10.9	—
1,335	1,287	1,405	1,367	1,178	1,362	15,397	42.2

2. 救急外来患者数（令和3年度）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月
新再種別	新患	1,040 (705)	1,149 (848)	956 (674)	1,172 (876)	1,113 (830)	907 (642)
	再来	621 (406)	726 (533)	696 (489)	829 (595)	675 (459)	670 (433)
来院方法	救急車	686 (440)	658 (462)	649 (416)	765 (534)	722 (500)	660 (410)
	その他	975 (671)	1,217 (919)	1,003 (747)	1,236 (937)	1,066 (789)	917 (665)
来院経路	医院紹介	366 (152)	376 (210)	349 (177)	369 (208)	281 (156)	259 (122)
	その他	1,295 (959)	1,499 (1,171)	1,303 (986)	1,632 (1,263)	1,507 (1,133)	1,318 (953)
処置後の扱い	入院	564 (313)	632 (421)	516 (298)	592 (376)	544 (348)	509 (310)
	採番	51 (37)	40 (34)	47 (42)	47 (38)	39 (34)	42 (34)
	転院	2 (0)	1 (1)	1 (0)	6 (4)	8 (6)	6 (3)
	帰宅	1,025 (745)	1,184 (911)	1,074 (814)	1,340 (1,040)	1,174 (885)	1,007 (719)
	死亡	19 (16)	18 (14)	14 (9)	16 (13)	23 (16)	13 (9)
合計	1,661 (1,111)	1,875 (1,381)	1,652 (1,163)	2,001 (1,471)	1,788 (1,289)	1,577 (1,075)	
診療日数	30	31	30	31	31	30	
1日平均	55.4 (37.0)	60.5 (44.5)	55.1 (38.8)	64.5 (47.5)	57.7 (41.6)	52.6 (35.8)	
前年度合計	1,421 (961)	1,479 (1,048)	1,431 (1,046)	1,622 (1,145)	1,785 (1,268)	1,605 (1,074)	
前年度1日平均	47.4 (32.0)	47.7 (33.8)	47.7 (34.9)	52.3 (36.9)	57.6 (40.9)	53.5 (35.8)	

(注) 括弧内は時間外の数値で、上段数値の内数。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均
1,017 (765)	1,011 (739)	1,050 (769)	1,129 (859)	956 (677)	999 (710)	12,499 (9,094)	34.2 (24.9)
675 (495)	589 (403)	665 (493)	698 (513)	558 (396)	645 (456)	8,047 (5,671)	22.0 (15.5)
718 (516)	684 (461)	744 (513)	787 (550)	726 (491)	733 (489)	8,532 (5,782)	23.4 (15.8)
974 (744)	916 (681)	971 (749)	1,040 (822)	788 (582)	911 (677)	12,014 (8,983)	32.9 (24.6)
272 (149)	332 (183)	298 (158)	280 (149)	304 (146)	322 (165)	3,808 (1,975)	10.4 (5.4)
1,420 (1,111)	1,268 (959)	1,417 (1,104)	1,547 (1,223)	1,210 (927)	1,322 (1,001)	16,738 (12,790)	45.9 (35.0)
509 (334)	531 (338)	580 (380)	591 (380)	589 (367)	548 (350)	6,705 (4,215)	18.4 (11.5)
59 (44)	51 (45)	44 (39)	52 (37)	42 (32)	47 (34)	561 (450)	1.5 (1.2)
5 (3)	10 (3)	7 (3)	7 (0)	8 (0)	9 (3)	70 (26)	0.2 (0.1)
1,097 (862)	996 (748)	1,064 (826)	1,142 (925)	841 (648)	1,018 (766)	12,962 (9,889)	35.5 (27.1)
22 (17)	12 (8)	20 (14)	35 (30)	34 (26)	22 (13)	248 (185)	0.7 (0.5)
1,692 (1,260)	1,600 (1,142)	1,715 (1,262)	1,827 (1,372)	1,514 (1,073)	1,644 (1,166)	20,546 (14,765)	56.3 (40.5)
31	30	31	31	28	31	365	—
54.6 (40.6)	53.3 (38.1)	55.3 (40.7)	58.9 (44.3)	54.1 (38.3)	53.0 (37.6)	56.3 (40.5)	— —
1,643 (1,134)	1,499 (1,015)	1,680 (1,070)	1,536 (1,054)	1,364 (945)	1,518 (1,038)	18,583 (12,798)	72.7 (52.7)
53.0 (36.6)	50.0 (33.8)	54.2 (34.5)	49.5 (34.0)	48.7 (33.8)	49.0 (33.5)	72.7 (52.7)	— —

3. 救命救急センター統計

1. 期間 2021/04/01 ~ 2022/03/31 (365日)

2. 救急外来患者数

(1) 総数 20,546人 (56.3人/日)

初診 12,499人 (34.2人/日 (60.8%))

初診 2,872 (75.4%)

紹介 3,808 (18.5%)

再診 936 (24.6%)

非紹介 16,738 (81.5%)

再診 8,047人 (22.0人/日 (39.2%))

(2) 来院方法

来院方法	ドクターカー	ドクターヘリ	救急車	自家用車など	合計
患者数	174	5	8,353	12,014	20,546
構成比 (%)	0.9%	0.1%	40%	59%	100%

(3) 転帰

来院方法	ドクターカー	ドクターヘリ	救急車	自家用車など	合計
帰宅	50 (0.2%)	1 (0.0%)	4,369 (21.3%)	9,103 (44.3%)	13,523 (65.8%)
死亡	19 (0.1%)	0 (0.0%)	226 (1.1%)	3 (0.0%)	248 (1.2%)
転院	1 (0.0%)	1 (0.0%)	61 (0.3%)	7 (0.0%)	70 (0.3%)
入院 (一般病棟)	40 (0.2%)	2 (0.1%)	2,609 (12.7%)	2,585 (12.6%)	5,236 (25.6%)
入院 (一般病棟以外)	64 (0.3%)	1 (0.0%)	1,088 (5.3%)	316 (1.5%)	1,469 (7.1%)
合計 (構成比)	174 (0.8%)	5 (0.1%)	8,353 (40.7%)	12,014 (58.4%)	20,546 (100%)

一般病棟以外 = ECU, HCU, ICU, NICU, 救命センター

3. 入院患者

(1) 総数 6,705 人 (5,236 人 / 一般病棟) + 1,469 人 (一般病棟以外 ※)

(2) 性別 男 3,656 人 (54.5%) 女 3,049 人 (45.5%)

(3) 年齢別

年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
患者数	981	156	254	336	273	445	628	1,302	1,605	725	6,705
構成比 (%)	14.6%	2.3%	3.8%	5.0%	4.1%	6.6%	9.4%	19.4%	23.9%	10.8%	100%

(4) 来院方法

来院方法	ドクターカー	ドクターヘリ	救急車	自家用車など	合計
患者数	104	3	3,697	2,901	6,705
構成比 (%)	1.5%	0.1%	55.1%	43.3%	100%

(5) 所属科別

科	小児科	循環器 内科	脳神経 内科	消化器 内科	呼吸器 内科	整形 外科	産婦 人科	外科	脳神経 外科	腎臓 内科	その他	合計
患者数	1,024	991	740	628	483	453	422	410	345	241	968	6,705
構成比 (%)	15.3%	14.8%	11.0%	9.4%	7.2%	6.8%	6.3%	6.1%	5.1%	3.6%	14.4%	100%

(6) 住所別

住所	岡崎市	幸田町	西三河	東三河	名古屋尾張	県外他	合計
患者数	6,005	320	178	87	62	53	6,705
構成比 (%)	89.6%	4.8%	2.7%	1.3%	0.9%	0.8%	100%

4. 手術件数（令和3年度）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
循環器内科	11	7	9	8	8	5
腎臓内科	11	5	9	11	7	8
脳神経内科	0	0	0	0	1	0
消化器内科	0	1	1	1	0	0
血液内科	0	0	0	0	0	0
小児科 脳神経小児科 新生児小児科	0	0	0	0	0	0
外科・消化器外科 内視鏡外科	94	82	90	78	87	86
乳腺外科	16	14	19	13	17	14
心臓血管外科	21	23	18	13	16	17
整形外科	92	86	66	78	102	78
腫瘍整形外科	15	10	9	16	12	11
形成外科	25	17	20	16	17	8
脳神経外科	18	9	15	14	10	19
小児外科	2	1	3	1	2	5
呼吸器外科	12	10	9	9	12	6
皮膚科	13	14	17	14	14	11
泌尿器科	54	50	31	55	52	47
産婦人科	45	53	47	35	49	41
眼科	27	34	41	24	35	31
耳鼻いんこう科	25	24	20	29	29	21
歯科口腔外科	13	10	21	15	20	9
麻酔科 救急科	0	0	0	0	0	0
合計	494	450	445	430	490	417
前年度合計	435	347	396	459	448	465
麻酔件数	494	450	445	430	490	417
内全麻件数	241	198	209	204	223	191

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
8	10	11	10	9	10	106
14	9	12	10	16	7	119
0	0	0	0	0	1	2
1	0	0	0	1	0	5
1	0	0	0	0	0	1
0	1	0	0	0	0	1
83	85	89	84	76	87	1,021
17	15	16	16	14	21	192
27	17	23	15	17	17	224
85	90	104	98	92	84	1,055
9	13	16	15	9	18	153
15	22	14	20	14	29	217
21	18	18	12	11	12	177
4	4	1	3	1	7	34
14	7	9	9	11	10	118
10	15	10	12	13	9	152
48	60	54	51	50	61	613
32	47	57	39	37	42	524
33	33	37	30	24	36	385
25	23	23	21	16	25	281
12	9	16	12	15	18	170
0	0	0	0	1	1	2
459	478	510	457	427	495	5,552
470	427	501	448	427	505	5,328
459	478	510	457	427	495	5,552
214	209	215	193	190	239	2,526

5. 令和3年度購入器械備品

所 属	機 器 名	メーカ-
外来	車椅子型アイソレータ	日本医化器械
外来	クリーンパーティション	日本エアテック
薬局（調剤室）	薬用冷蔵冷凍庫	フクシマガリレイ（福島工業）
MEセンター	ストレッチャーラック I	ノルメカエイシア
8階南緩和ケア病棟	スリーパーソファC	ナゼロ
看護局	スリーパーソファC	ナゼロ
放射線室	全身用X線CT診断装置	GEヘルスケア・ジャパン
MEセンター	麻酔ガスモジュール	フィリップス・ジャパン
臨床検査室（生化学）	薬用保冷库	フクシマガリレイ（福島工業）
放射線室	クリーンパーティション	日本エアテック
放射線室	クリーンパーティション	日本エアテック
放射線室	ノートパソコン	エプソン
ECU	車椅子型アイソレータ	日本医化器械
MEセンター	メラ遠心血液ポンプシステム（PCPS/ECMO装置）	泉工医科
MEセンター	体外循環用血液ガス分析装置	テルモ
放射線室	システム搭載回診用X線撮影装置	島津製作所
皮膚科	超音波画像診断装置	キヤノンメディカル（旧東芝メディカル）
栄養管理室	検食用冷凍庫	ホシザキ
MEセンター	シリンジポンプ	テルモ
呼吸器内科	超音波気管支ファイバースコープ	オリンパス
呼吸器内科	気管支ファイバースコープ	オリンパス
MEセンター	手術支援ロボット用ステレオエンドスコープ0°	インテュイティブサージカル 合同会社
MEセンター	手術支援ロボット用ステレオエンドスコープ30°	インテュイティブサージカル 合同会社
MEセンター	電気メス バリ-ラブ	コヴィディエンジャパン
MEセンター	微量血液凝固計	平和物産
MEセンター	エンドスコープ用滅菌トレイ	インテュイティブサージカル 合同会社
MEセンター	サージカルチェアOP	村中医療器
血液浄化センター（透析室）	人工腎臓装置	日機装
血液浄化センター（透析室）	デジタルスケール付電動ベッド	パラマウントベッド
神経内科	超音波画像診断装置	富士フィルム
超音波検査室	超音波診断装置	フィリップス・ジャパン
超音波検査室	超音波診断装置	フィリップス・ジャパン
小児科	超音波診断装置	フィリップス・ジャパン
MEセンター	モニタリングシステム	フィリップス・ジャパン
MEセンター	モニタリングシステム（NICU）	フィリップス・ジャパン
消化器科	上部消化管内視鏡トレーニングモデル	高研
2階西	簡易陰圧装置（2西個室用）	日本無機
医局	プロジェクター	カシオ
救命救急科	超音波画像診断装置	富士フィルム
血液浄化センター（透析室）	超音波画像診断装置	富士フィルム
麻酔科	超音波画像診断装置	富士フィルム
救命救急科	エアウェイマネジメントモバイルスコープ	オリンパス
救命救急科	エアウェイマネジメントモバイルスコープ	オリンパス
医療技術局	IBM SPSS28 STANDARD 臨床研修病院向け	アイビーエム社
医療技術局	ノートパソコン	NEC
MEセンター	ベッドサイドモニタ	日本光電工業

所 属	機 器 名	メーカ
7階南	シャンプーチェア	小川医理器
臨床検査室（微生物）	PCR装置	タカラバイオ
臨床検査室（輸血）	卓上遠心機	久保田商事
消化器科	超音波ガストロビデオスコープ	オリンパス
臨床検査室（病理）	薬用保冷庫	フクシマガリレイ（福島工業）
救命救急科	エアウェイマネジメントモバイルスコープ用トレー	エムイーテクニカ
施設室	遺体用冷蔵庫	レイオン機器工業
2階西	簡易陰圧装置（2西個室用）	日本無機
2階西	簡易陰圧装置（2西角個室用）	日本無機
ECU	簡易陰圧装置（ECU個室用）	日本無機
MEセンター	除細動器	日本光電工業
中央滅菌室	ステラッドヒートシーラー	ASP Japan
血液内科	フリーズ超低温槽	日本フリーザー
看護局	感染症対策用セルフセッティング式陰圧ブース	日本エアテック
看護局	陰圧キャリングベッド（院内搬送用）	日本医化器械
地域医療連携室	ノートパソコン	エプソン
心療精神科	WAIS-IV知能検査	日本文化科学社
看護局	クリーンパーティション	日本エアテック
治験事務室	ノートパソコン	NEC
放射線科放射線治療	汎用超音波画像診断装置ポケットエコーmiruco	日本シグマックス
臨床検査室（生化学）	全自動PH/血液ガス分析装置	シーメンス
救命救急科	救急カート	アズワン
MEセンター	輸液ポンプ	ニプロ
救命救急科	エアテント	ノルメカエイシア
MEセンター	全自動血圧計	A&D
MEセンター	ハイフローセラピーシステム	日本メディカルネクスト
MEセンター	パルスオキシメータ・シミュレーター	大正医科器械
形成外科	超音波双方向血流計	HADECO
リハビリテーション室	歩行神経筋電気刺激装置	帝人ファーマ
中央滅菌室	全自動洗濯脱水機	山本製作所
救命救急科	排痰補助装置	IMI
看護局	クリーンパーティション	日本エアテック
MEセンター	シリンジポンプ	テルモ
救命救急科	エアウェイスコープ	ペンタックス
救命救急科	McGRATH MACビデオ喉頭鏡セット	コヴィディエンジャパン
救命救急科	自動体外式除細動器	日本光電工業
MEセンター	シリンジポンプ	テルモ
泌尿器科	膀胱用超音波画像診断装置	シスメックス
MEセンター	生体情報モニタ	エドワーズライフサイエンス
MEセンター	生体情報モニタ	エドワーズライフサイエンス
MEセンター	シリンジポンプ	テルモ
MEセンター	人工呼吸器管理システム	コヴィディエンジャパン
MEセンター	人工呼吸器管理システム	コヴィディエンジャパン
臨床検査室（生理）	一酸化窒素ガス分析装置	チェスト
眼科	眼科手術用顕微鏡	カール・ツァイス
MEセンター	搬送用人工呼吸器	スミスメディカル ジャパン
看護局次長室	ノートパソコン	NEC
看護局次長室	褥瘡シミュレータ	京都科学
経営企画室	ノートパソコン	
医局	医局員席ユニット	コクヨ
総合研修センター	短焦点プロジェクタ	オーエス
外来	液晶ディスプレイ	NEC
中央手術部	術中電子リニア探触子	富士フイルム

6. その他各部局等統計

			月平均	4月	5月	6月
救急医療	救命救急センター	救急車搬送件数	696	667	644	633
へき地医療		代診医派遣回数	1	1	0	0
周産期医療	周産期センター（母性）	分娩件数	45	42	64	41
		外来紹介	29	27	37	28
		異常分娩	21	18	32	20
		ハイリスク加算件数	15	11	8	10
		集団指導	89	87	77	152
		個別指導	85	12	22	107
新興感染症の拡大対策	感染対策室	耐性菌検出件数	30	25	26	28
	感染制御チーム	手指消毒使用量	712	799	752	930
	抗菌剤適正使用支援チーム	AST ラウンド件数	34	33	25	50
集中治療センター	呼吸サポートチーム	呼吸ケアチーム加算	1	0	2	1
	早期離床サポートチーム	早期離床・リハビリテーション加算	115	99	99	131
病理診断センター		病理組織診断件数	625	684	600	629
		病理組織標本作製枚数	3,200	3,493	3,099	3,472
		術中迅速病理診断件数	22	24	18	21
		細胞診断件数	542	622	524	613
		細胞診標本作製枚数	1,065	1,221	1,040	1,176
内視鏡センター		診断	346	363	328	364
		治療（IVRを含む）	163	170	139	177
血管内治療センター	多目的カテ室	血管内治療件数	18	21	12	15
		総検査数	22	26	19	16
		血管内治療件数 / 総検査数 (%)	81%	81%	63%	94%
	第1心カテ室	血管内治療件数	34	33	46	34
		総検査数	62	66	70	56
		血管内治療件数 / 総検査数 (%)	55%	50%	66%	61%
	第2心カテ室	血管内治療件数	26	31	24	25
		総検査数	41	52	40	41
		血管内治療件数 / 総検査数 (%)	64%	60%	60%	61%
血液浄化センター		血液透析	358	400	388	417
		血液浄化	9	16	8	6
		腹膜透析	53	68	63	51
	腎臓病療育支援チーム	介入件数	4	4	3	0
		腎代替療法指導管理料	14	8	12	4
輸血部		赤血球製剤使用量（単位）	643	700	802	660
		廃棄率（%）	0.7%	0.3%	0.5%	3.0%
		C/T比（最高値を示した診療科の数値を表示）	16	22.0	6.0	24.0
		新鮮凍結血漿使用量（単位）	156	178	270	164
		廃棄率（%）	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
		血小板製剤使用量（単位）	603	610	695	795
		廃棄率（%）	0.5%	1.6%	2.9%	1.3%
		輸血管理料 I + 輸血適正使用加算（件）※アルブミン除く	127	134	116	123
		貯血式自己血輸血管理体制加算	321	350	350	500
ゲノム医療センター		クリオプレシピテート作製術（600点×本数）	2,400	1,800	3,600	1,800
		乳がん家族歴調査	12	13	5	11
医療安全管理室		遺伝カウンセリング	3	1	3	2
		インシデントレポート件数（薬局による疑義照会は除く）	610	563	617	575
契約管理センター		医局のインシデントレポート件数	78	52	52	83
		物品亡失損傷報告件数	24	22	25	10
		損失額合計	205,277	428,153	89,347	281,653
		薬品廃棄報告件数	70			84
		廃棄金額	251,440			202,078

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
752	709	639	707	656	725	773	721	727	8,353
3	1	1	1	0	0	0	0	1	8
45	36	59	44	41	49	47	34	41	543
28	26	39	29	30	32	22	24	28	350
16	20	27	17	16	28	26	14	15	249
11	16	17	13	16	20	13	18	21	174
97	117	66	117	84	59	72	65	79	1,072
82	23	109	56	103	140	73	135	155	1,017
33	34	49	20	27	23	21	40	38	364
730	754	685	658	634	607	664	612	722	8,547
38	48	46	46	36	35	43	7	0	407
0	0	0	1	0	2	0	1	3	10
148	95	89	140	86	114	120	134	124	1,379
592	571	536	634	675	688	594	583	714	7,500
3,005	3,061	2,836	3,088	3,300	3,415	3,195	2,853	3,584	38,401
19	20	17	23	23	21	23	23	30	262
549	523	514	574	534	499	521	429	606	6,508
1,030	919	1,069	1,170	1,099	1,114	946	868	1,128	12,780
334	324	327	359	347	395	305	324	383	4,153
163	128	130	162	176	191	162	158	197	1,953
19	15	9	21	13	27	23	26	18	219
27	19	11	24	19	29	26	28	23	267
70%	79%	82%	88%	68%	93%	88%	93%	78%	977%
38	36	25	37	29	31	24	37	40	410
75	63	49	55	59	62	64	55	69	743
51%	57%	51%	67%	49%	50%	38%	67%	58%	665%
26	24	24	18	25	23	28	34	26	308
42	37	33	29	41	42	39	49	41	486
62%	65%	73%	62%	61%	55%	72%	69%	63%	763%
306	384	305	299	284	339	378	364	426	4,290
9	8	15	7	17	9	6	5	1	107
48	55	56	52	56	46	51	37	51	634
6	5	6	3	8	5	6	4	1	51
9	20	25	22	15	14	16	5	14	164
608	578	472	678	510	858	604	670	572	7,712
0.0%	0.3%	0.4%	0.9%	0.8%	0.9%	0.0%	0.3%	0.7%	8.1%
30.0	18.0	20.0	8.0	16.0	14.0	6.0	18.0	10.0	192.0
264	66	60	148	136	150	122	242	66	1,866
0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	4.0%	1.6%	0.0%	0.0%	7.0%
590	570	485	490	720	785	440	685	370	7,235
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%
120	113	100	136	111	164	129	142	130	1,518
300	300	300	100	250	350	350	250	450	3,850
0	0	0	3,600	3,600	1,800	3,600	7,200	1,800	28,800
10	11	18	8	12	15	12	12	18	145
3	1	2	1	2	5	2	4	6	32
540	557	576	529	639	536	593	450	539	6,714
49	118	126	72	113	36	54	57	46	858
21	19	31	26	30	33	27	15	27	286
275,019	340,145	99,828	132,462	180,474	216,808	78,414	96,810	244,213	2,463,326
92	77	100	58	76	87	87	87	90	838
171,646	196,296	472,816	194,067	231,882	331,379	450,437	616,585	150,088	3,017,274

		月平均	4月	5月	6月	
経営企画室	診療密度	2,460.70	2,464.88	2,458.25	2,448.34	
臨床研究支援室	新規申請件数	4	4	4	6	
	治験数		0	0	0	
医療情報室	カルテ開示請求件数	9	4	10	15	
	他院紹介 CD 取込件数	488	507	410	515	
地域医療連携室	医療福祉相談係	相談件数	253	224	240	271
		通訳支援件数 (ポルトガル語)	138	145	113	171
	地域連携係	即日転院件数	9	7	6	5
		クリニック訪問件数		0	0	0
	退院支援係	退院調整患者数 (退院支援係)	160	175	143	149
		退院支援患者数 (病棟)	334	365	338	299
		入退院支援加算	398	428	386	359
		退院カンファレンス件数	9	10	7	15
	クリニカルパス委員会	パス適用率	55.0%	54.5%	55.8%	55.8%
臨床検査室	外来採血患者数	7,104	7,293	6,696	7,203	
	検体検査管理加算 (I)	6,939	6,845	6,521	6,867	
	外来迅速検体検査加算	6,245	6,458	5,907	6,229	
	時間外緊急院内検査加算	782	705	892	702	
	検体検査管理加算 (IV)	1,107	1,160	1,279	1,141	
	国際標準検査管理加算 (予定)	809				
	生理検査	2,534	2,682	2,527	2,401	
	SRL 保険外検査病院負担額	222,078	168,940	272,280	137,810	
放射線室	放射線総検査数 (下記検査も全て含む)	14,579	15,085	13,881	14,551	
	オルソ (オルソ CT 含む)	421	447	362	436	
	骨密度	87	85	74	90	
	中央 CT	1,803	2,012	1,669	1,847	
	救外 CT	1,438	1,506	1,468	1,277	
	中央 MRI	966	1,010	918	1,054	
	救外 MRI	200	243	208	197	
	TV 透視 (内視鏡センター)	332	341	283	349	
	内視鏡 (内視鏡センター)	293	301	275	312	
	RI	143	167	139	140	
	PET	45	28	30	50	
	PET 健診	2	0	2	0	
	乳房 X 線撮影	1,096	1,053	660	1,108	
	心カテ	104	118	111	96	
	多目的カテ	25	26	19	15	
ハイブリッド	17	19	13	20		
放射線治療室	リニアック	446	388	397	427	
	I-MRT	189	167	154	217	
	ラルストロン	2	6	4	2	
超音波検査室	総数	1,856	1,860	1,548	1,802	
	心臓	704	694	623	661	
	腹部	366	322	285	347	
	血管	209	246	211	214	
	乳腺	294	271	185	297	
栄養管理室	個別栄養食事指導	346	364	362	344	
	入院	77	62	80	81	
	外来	269	302	282	263	
	集団栄養食事指導	6	22	18	8	
	食事調整	185	171	163	215	
	個別栄養食事管理加算	27	9	8	4	
	早期栄養介入管理加算	22	0	27	47	
	入院患者給食数 (特別食 %)	34,025 36.5%	35,207 35.5%	36,767 33.7%	34,408 34.1%	

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2,456.05	2,452.30	2,456.59	2,461.89	2,460.55	2,457.15	2,460.98	2,472.49	2,478.91	29,528.38
5	2	3	3	3	5	7	2	6	50
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	10	8	8	8	9	10	5	5	107
439	459	504	519	520	545	463	442	528	5,851
251	259	217	261	250	242	287	257	280	3,039
148	158	141	142	144	117	117	114	140	1,650
3	5	9	10	10	13	16	12	10	106
1	0	0	0	0	1	0	0	1	3
152	170	151	164	159	186	137	163	174	1,923
323	351	310	338	323	378	299	343	342	4,009
389	425	361	409	388	473	345	412	398	4,773
9	4	9	10	9	13	5	13	8	112
54.3%	52.6%	61.1%	51.7%	54.1%	54.6%	53.0%	58.1%	54.7%	660.3%
7,119	7,219	7,304	7,208	7,087	7,052	7,064	6,311	7,697	85,253
6,854	7,282	6,909	6,915	6,848	6,882	7,109	6,437	7,804	83,273
6,301	6,635	6,402	6,183	6,006	6,165	6,007	5,846	6,804	74,943
899	787	688	793	719	754	851	706	884	9,380
1,184	1,059	1,012	1,019	1,025	1,102	1,089	1,126	1,090	13,286
1,184	1,059	1,012	1,019	1,025	1,102	1,089	1,126	1,090	9,706
2,333	2,529	2,303	2,522	2,624	2,512	2,845	2,390	2,738	30,406
154,150	169,210	151,280	267,510	249,760	189,490	278,520	322,980	303,000	2,664,930
14,011	14,364	13,722	15,152	14,817	15,083	14,795	13,705	15,779	174,945
419	453	341	417	435	428	410	381	524	5,053
88	101	81	83	100	92	81	67	101	1,043
1,739	1,483	1,549	2,034	2,016	1,942	1,765	1,662	1,914	21,632
1,401	1,613	1,441	1,453	1,269	1,414	1,524	1,424	1,466	17,256
963	973	921	1,005	963	969	940	863	1,008	11,587
218	184	185	207	199	204	191	139	220	2,395
305	283	296	341	329	403	336	337	382	3,985
304	256	281	323	293	343	240	260	332	3,520
130	135	123	151	152	165	151	120	145	1,718
46	40	46	34	47	61	69	46	40	537
0	2	2	0	1	3	0	6	2	18
955	1,222	1,206	1,202	1,261	1,202	1,073	928	1,279	13,149
116	119	82	84	100	102	104	104	110	1,246
27	53	15	24	19	30	25	28	22	303
13	16	15	21	17	23	20	15	15	207
499	452	434	348	409	529	420	509	537	5,349
120	233	178	145	233	147	152	175	341	2,262
4	4	0	0	0	0	0	0	0	20
1,728	1,817	1,795	1,997	2,015	2,018	1,890	1,710	2,086	22,266
652	682	626	775	787	738	759	652	799	8,448
344	384	346	396	388	425	363	367	420	4,387
209	204	192	217	211	222	199	169	208	2,502
251	300	327	322	314	347	291	263	358	3,526
334	362	335	369	343	377	331	290	342	4,153
73	77	70	80	90	102	86	46	79	926
261	285	265	289	253	275	245	244	263	3,227
8	7	0	0	4	2	4	0	0	73
202	213	265	195	211	146	117	148	178	2,224
32	49	51	35	57	17	7	20	35	324
42	18	25	31	28	26	15	0	0	259
33,143	34,831	32,031	32,705	32,360	33,689	33,866	33,469	35,823	408,299
32.6%	33.7%	32.1%	35.7%	38.0%	39.8%	43.9%	40.2%	39.0%	438.3%

		月平均	4月	5月	6月	
臨床工学室	臨床業務（血液透析を除く）	157	179	166	155	
	修理の総件数	145	143	115	172	
	部品代の合計	¥497,064	¥482,882	¥337,227	¥484,351	
	修理費用の合計	¥4,372,778	¥3,996,003	¥4,790,846	¥4,578,354	
	貸出の総合計	1,712	1,718	1,574	1,734	
	点検の総件数	331	332	286	339	
リハビリテーション室	包括業務で介入した延べ患者数	904	822	843	929	
	リハビリテーション総合計画評価料算定率	91.9	85.5	80.3	85.1	
	入院患者に対するリハビリ関与率	28.1	28.4	25.3	27.6	
	退院時リハビリテーション指導料総数（単位数）	6,244	7,326	6,072	7,176	
	理学療法（単位数）	3,946	4,508	3,723	4,483	
	作業療法（単位数）	1,300	1,555	1,290	1,513	
	言語療法（単位数）	999	1,263	1,059	1,180	
	入院リハビリ総単位数	6,031	7,057	5,842	7,176	
	早期リハビリ加算単位数	7,242	8,347	8,643	7,851	
	診療技術室	周術期口腔機能管理関連の件数	429	458	364	413
薬局	調剤室	処方箋枚数	7,363	7,964	7,581	7,288
		入院調剤	2,245	2,231	2,117	2,162
		外来院内	8,647	8,930	8,136	8,859
	注射剤室	入院注射（薬局セット分）	7,438	7,602	7,193	7,580
医薬品情報室	TDM解析件数	42	45	41	42	
減量手術チーム	減量手術件数	1	2	3	0	
褥瘡管理チーム	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	68	19	22	59	
摂食嚥下栄養サポートチーム	栄養サポートチーム加算	109	92	110	114	
	歯科連携加算	34	37	28	39	
	摂食機能療法	621	783	597	671	
	摂食嚥下支援加算	17	57	28	54	
排尿自立チーム	排尿自立支援加算（入院）	4	0	3	3	
	外来排尿自立指導料					
入退院支援	入院支援介入件数	275	280	230	255	
	入院時支援加算	45	48	42	42	
	退院支援患者数（病棟）	334	365	338	299	
受診相談	受診科案内患者数	178	188	165	184	
	支援件数	1,647	1,872	1,632	1,684	
医局	1W以内の退院サマリ完成率	1	91.6%	93.2%	93.7%	
看護局	院内トリアージ実施率	37.1%	55.0%	32.0%	37.0%	
	人工肛門・人工膀胱増設術前処置加算	3	3	3	5	
	リンパ浮腫指導管理料	10	14	9	14	
	リンパ浮腫看護外来	7	5	4	7	
	看護必要度（一般）	37.5%	35.8%	35.3%	38.9%	
薬局	病棟薬剤業務実施加算1（DPC包括分を除く）	309	320	359	325	
	病棟薬剤業務実施加算2（DPC包括分を除く）	410	386	460	371	
	薬剤総合評価調整加算	10	16	17	19	
	薬剤調整加算	2	4	2	5	
	薬剤管理指導	1,662	1,824	1,631	1,657	
	退院時薬剤情報管理指導	354	397	346	378	
	退院時薬剤情報連携加算	2	6	1	1	
	無菌製剤処理加算	915	873	816	1,047	
事務局	査定率	0.42%	0.56%	0.28%	0.25%	
	未収金累計額（千円）	156,788	157,204	167,274	151,701	

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
166	146	114	122	151	151	162	175	191	1,878
158	124	142	160	156	133	116	112	211	1,742
¥444,360	¥367,353	¥380,455	¥575,465	¥414,735	¥661,668	¥240,736	¥264,766	¥1,310,771	¥5,964,769
¥1,770,046	¥7,222,479	¥5,772,283	¥3,286,954	¥4,879,050	¥2,643,310	¥1,461,932	¥5,554,396	¥6,517,688	¥52,473,341
1,788	1,635	1,515	1,662	1,836	1,802	1,752	1,697	1,831	20,544
312	332	329	324	337	365	346	293	376	3,971
884	922	813	842	983	962	942	909	993	10,844
86	96	95	97	96	95	96	97	94	1,102.4
26	28	28	32	30	28	26	29	29	337.6
164	162	160	194	172	187	160	169	178	2,124
6,181	6,239	6,077	6,291	6,032	5,659	5,912	5,482	6,481	74,928
3,820	3,896	3,751	4,079	3,870	3,604	3,820	3,535	4,257	47,346
1,274	1,281	1,318	1,245	1,197	1,230	1,188	1,147	1,358	15,596
1,087	1,062	1,008	967	965	825	904	800	866	11,986
5,929	5,956	5,793	6,018	5,769	5,402	5,663	5,284	6,481	72,370
6,865	6,714	5,380	7,357	7,265	6,716	7,390	6,550	7,827	86,905
386	419	394	363	410	435	499	446	557	5,144
6,919	7,507	7,039	6,890	7,095	7,861	7,174	7,155	7,883	88,356
2,334	2,313	2,100	2,258	2,273	2,274	2,338	2,051	2,492	26,943
8,775	8,880	8,670	8,523	8,623	8,948	8,312	7,741	9,370	103,767
7,811	7,749	7,101	7,045	6,791	7,519	7,147	7,477	8,246	89,261
59	57	54	43	43	43	20	21	41	509
0	0	1	0	3	1	2	1	1	14
56	59	85	73	68	84	78	95	122	820
95	94	127	106	115	95	120	109	136	1,313
24	29	45	26	29	41	52	16	36	402
811	574	675	521	664	714	605	374	461	7,450
21	1	10	8	10	15	0	0	0	204
9	0	2	6	4	1	5	4	7	44
								0	
276	255	241	287	292	297	312	254	319	3,298
40	64	37	43	31	60	42	45	43	537
323	351	310	338	323	378	299	343	342	4,009
193	215	182	176	176	157	167	155	176	2,134
1,542	1,677	1,718	1,660	1,736	1,652	1,414	1,486	1,686	19,759
92.9%	94.7%	94.2%	95.4%	96.7%	93.4%	94.4%	94.8%	94.4%	1129.4%
48.0%	37.0%	36.0%	40.2%	45.0%	41.4%	28.0%	18.0%	27.0%	444.6%
3	2	2	6	3	3	4	3	1	38
12	9	2	9	11	11	13	9	6	119
6	7	8	6	8	8	7	8	8	82
39.3%	36.5%	37.5%	37.7%	37.1%	39.4%	36.6%	40.4%	35.7%	450.2%
244	309	386	212	225	211	296	419	405	3,711
414	435	395	398	400	395	426	425	414	4,919
11	16	18	10	11	0	4	1	1	124
0	2	2	2	2	0	0	0	0	19
1,548	1,727	1,509	1,573	1,708	1,729	1,609	1,612	1,811	19,938
353	338	316	331	321	433	313	340	378	4,244
2	5	3	0	0	1	2	2	0	23
921	1,121	866	866	913	897	860	801	997	10,978
0.29%	0.45%	0.28%	0.47%	0.36%	0.43%	0.33%	0.70%	0.26%	4.66%
150,454	150,147	147,075	161,660	158,104	161,524	162,012	175,180	139,117	1,881,452

9 寄稿文

岡崎市民病院 てんかん外来 30 余年

クリニックパパ 袴田 享

てんかん外来 30 余年。市立岡崎病院（以前はこのように呼んでいた）小児科勤務時には 0 歳から 14 歳（中学 3 年生）までを対象として診療した。その後 30 年の月日が流れ自分はおじさんになったが、患者さんも同じように 30 年経っておじさん、おばさんになった。

岡崎市民病院までの道のりは遠かった。1975 年、名古屋大学小児科入局、フレッシュ研修後、自由奔放に、東京女子医大小児科、愛知県コロニー小児神経科、瀬川小児神経学クリニックにて研修。福山幸夫 瀬川昌也 渡辺一功 諸先生を師事。その後、名古屋大学小児科帰局し安城更生病院へ赴任した。そして早川文雄先生との運命的な出会いがあった。2 年後には神経内科医をころろざし浜松医大にて神経内科専門医となった。名大小児科はクビになったと勝手に思っていたが、帰局して岡崎市民病院勤務を命ぜられて赴任。岡崎市民病院では矢沢武先生からご指導を受け小児神経診療三昧の日々を過した。1989 年退職後、故郷の浜松市にて小児科医院クリニックパパ開業。開業後も岡崎市民病院の小児神経外来を毎月第 3 木曜日に担当。そして、早川文雄先生と再会。岡崎市民病院 31 年間では 360 日余りを勤務させていただきました。31 年間の勤務では、幸い大病もせず、良性発作性頭位性眩暈症（BPPV）にて 1 日欠勤しました。

30 年間の患者数と予後、退職時の紹介先です。

予後と患者数

予後	人数
転帰	
死亡	1 入浴中の発作 溺水
	1 結節性硬化症 肺リンパ管筋腫症
中途転医	23
中途来院なし	8
治癒（投薬中止）	17
軽快（2020年12月現在）	18
計	68

紹介先と人数

紹介先	人数	病名
浜松聖隷てんかんセンター	1	側頭葉てんかん
静岡てんかんセンター	3	側頭葉てんかん
森川クリニック(名古屋)	1	若年性ミオクローヌスてんかん
渡辺一功先生	2	点頭てんかん LG症候群
愛知県コロニー	1	ASD+てんかん
瀬川クリニック(東京)	1	ASD+てんかん
内科あるいは岡崎市民以外の神内	14	
岡崎市民病院神内	17	
保健衛生大学岡崎医療センター	1	
合計	41	

死亡、転医、途中来院なしを含めた改善度

改善度	人数
治癒	25% 17人/68人
改善	26% 18人/68人
合計	51% 35人/68人

てんかんの治癒については、10 年以上発作なし、そのうち 5 年間以上抗けいれん剤を中止している場合に てんかんが消失したという（赤松直樹 2019 てんかん研究）。

岡崎市民病院で てんかん外来受診者のなかで治癒まで経過観察可能であった 25% の内訳は、BECT（中心側頭葉に棘波を持つ良性小児てんかん）、Panayiotopoulos 症候群、小児欠神てんかん、特発性の全般あるいは局在関連性てんかんであって、小児期に発症したてんかんの 1/4 が小児期に治癒した。一方 26% の改善群は、発作は数年以上消失しているが脳波異常が依然として認められる患者さんと、発熱、睡眠不足、抗けいれん剤怠薬時に発作を起し脳波異常がある患者さんである。両者ともに抗けいれん剤の中止はできていないが、社会、家庭にて概ね通常の日常生活をすごしている。

30 年間の経過観察できた患者さんの大部分が治癒あるいは改善した。改善の成績が良かった理由は治療に難渋する疾患であるレノックス・ガストー症候群、点頭てんかん（渡辺一功先生へ紹介）。難治性の側頭葉てんかん（静岡てんかんセンター、浜松聖隷病院てんかんセンターへ紹介）。そして、ドラベ症候群がなかった事による。

小児科診療から成人診療への移行、キャリアオーバー（繰越、引き継ぎ）については、経過観察途中で脱落した患者さんを除くと、浜松聖隷てんかんセンター、静岡てんかんセンター、森川クリニック、愛知県コロニー、瀬川クリニック、保健衛生大学岡崎医療センター、岡崎市民病院の脳神経内科へ紹介。とくに17人の患者さんを快く受け入れていただいた岡崎市民病院の神経内科小林靖先生はじめ諸先生に感謝いたします。小児期から成人へ移行するてんかん患者については、小児期からの経過が把握しにくい、小児期特有のてんかん症候群に不慣れのためにキャリアオーバーが困難と考えられている（渡辺他 Jpn J Gen Hosp Psychiatry 2014）。てんかん診療は年齢制限なし。てんかん専門病院あるいはてんかん専門医は小児から成人まで切れ目のない診療を必要とする。

小児期発症のてんかん患者で15歳を過ぎて治療が継続する場合は発作がコントロールされた後の抗けいれん剤治療について、「てんかん治療は発作の脅威から解放され安心した日々を過ごすために抗けいれん剤中止を焦らず、内服を継続し発作なしをより長期に保つことが大切だ。」と説いてきました。近視、遠視の人は抵抗なく眼鏡を使用しています。高血圧、高脂血症、糖尿病では治療を一生続けます。てんかんについても同じように、抗けいれん剤継続は安心、安全を担保できる最高の策と信じています。

文末ですが、早川文雄病院長のご好意により岡崎市民病院てんかん外来を30余年にわたり継続させていただいた事を深謝し、岡崎市民病院の今後のますますの発展を祈念します。

稿を終えるにあたり、いちばんお世話になったメディカルクラークの皆様に御礼申し上げます。

編集委員

医 局	田中 寿和、加藤 徹、堀内 和隆
医療技術局	仲間 巖、平 克之、浅井志帆子、静間 美幸
薬 局	林 祐介
看護局	石井 千華、近藤 恭子
事務局	神谷 智子、磯野 潤哉

岡崎市民病院年報

第 36 号

令和 4 年 11 月発行

編集 岡崎市高隆寺町字五所合 3 番地 1 〒 444-8553

発行 岡崎市民病院

電話 (0564) 21-8111

制作 岡崎市柱町福部池 1-200

ブラザー印刷株式会社

電話 (0564) 51-0651

